

HOLLYVOX

Hollyvox G51 Full-Duplex ENC Wireless Intercom System

User Manual

V2.0

User Manual

Contents.....	2
Safety Precautions.....	4
Chapter 1: Product Introduction.....	5
1.1 Key Features.....	5
1.2 Product Interface.....	6
1.2.1 Base Station.....	6
1.2.2 Beltpack.....	7
1.2.3 Line Sequence Interface.....	9
1.3 Packing List.....	11
Chapter 2: Product Installation.....	17
2.1 Base Station.....	17
2.2 Beltpack.....	19
2.3 Cascade Connection.....	20
Chapter 3: Base Station Operation.....	29
3.1 Display Interface.....	29
3.2 Operation Instruction.....	30
3.2.1 Network Settings.....	30
3.2.2 Master & Remote.....	31
3.2.3 4-Wire Settings.....	32
3.2.4 Language.....	33
3.2.5 Group Presets.....	33
3.2.6 2-Wire Settings.....	34
3.2.7 Reset.....	36
3.2.8 Information.....	36
Chapter 4: Beltpack Operation.....	37
4.1 Display Interface.....	37
4.2 Operation Instruction.....	38
4.2.1 Menu Description.....	38
4.2.2 Beltpack Grouping Indicator Light Status.....	40

Chapter 5: Web Page Settings	44
5.1 Configure the Base Station	44
5.1.1 Connect the Base Station and the Computer via Network Cable.....	44
5.1.2 Log in to the Web Page	45
5.2 Configure the Beltpack	47
5.2.1 Rename the Beltpack	47
5.2.2 Group the Beltpack	48
5.3 Group the Intercom System.....	49
5.4 Configure the Cascaded Intercom System.....	50
5.4.1 Set the Base Station as the Master or Remote Device	50
5.4.2 Configure the Cascaded 2-Wire System	51
5.4.3 Configure the Cascaded 4-Wire System	52
5.4.4 Configure the Network of the Base Station	53
5.4.5 Switch the Language of the Base Station	54
5.4.6 Reset the Base Station	55
5.4.7 Upgrade the Firmware of the Base Station	56
5.5 Exit Web.....	58
Chapter 6: Hollyvox APP	59
6.1 Download the Hollyvox APP.....	59
6.2 Connect the Phone to the Wi-Fi of the Base Station.....	59
6.3 Configure the Beltpack.....	60
6.4 Check the Grouping	61
6.5 Configure Parameters	61
6.5.1 M&R Settings	62
6.5.2 2-Wire Settings.....	63
6.5.3 4-Wire Settings.....	68
6.5.4 Wi-Fi Settings.....	72
6.5.5 Language	72
6.5.6 Reset.....	73
6.5.7 Call Settings.....	74
6.6 Hollyvox App General Settings.....	75
Chapter 7: Specifications.....	76
Chapter 8: Support	78

Safety Precautions

安全のため、Hollyvox G51 を使用する前に以下の安全上の注意事項をお読みください、正しく使用してください。

- バッテリーの過熱や爆発を防ぐため、デバイスを加熱機器（電子レンジ、電磁調理器、電気オーブン、電気ヒーター、圧力鍋、給湯器、ガスコンロなど）の近くや内部に置かないでください。
- 製品に付属のオリジナルの充電器とデータ ケーブルを使用してください。
認定されていない充電器、データ ケーブル、またはバッテリーを使用すると、感電、火災、爆発、その他の危険が生じる可能性があります。
- 電源ケーブル、特にプラグ、コンセント、デバイスから伸びている部分を踏んだり、圧迫したりしないでください。
- 雷雨のときや長期間使用していないときは、デバイスのプラグを抜いてください。
Hollyvox の資格のある技術者または専門家の指導を受けていない限り、デバイスを分解しないでください。
- すべての修理作業は、メーカーの資格のある技術者が行う必要があります。

Product Introduction

この度は Hollyvox G51 全二重 ENC ワイヤレス インターコム システムをご購入いただきありがとうございます。ワイヤレス インターコム システムを試したことがない方は、ワイヤレス インターコム界で最高のデバイスの 1 つである Hollyvox G51 全二重 ENC ワイヤレス インターコム システムを今すぐ体験してください。

このシステムには、他にはない魅力があります。このユーザー マニュアルでは、デバイスのインストールや電源接続など、Hollyvox G51 を使い始めて現場でのコミュニケーションを開始する方法について説明します。

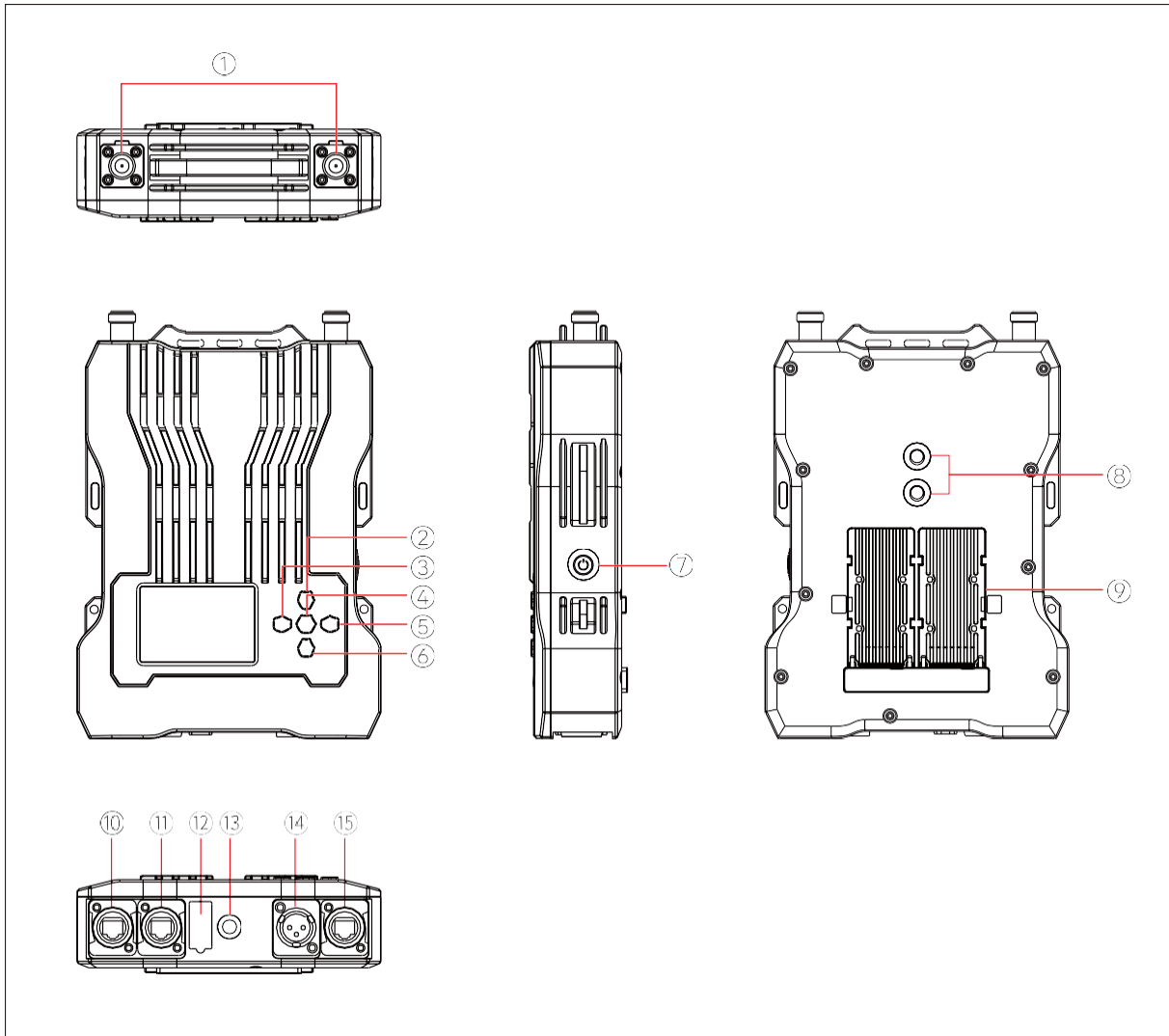
1.1 Key Features

- Hollyvox G51 では、ボタンを押すことなく、最大 8 人のベルトパック ユーザーが使用できます。ベースステーションとヘッドセット間の無線伝送距離は最大 1,300 フィート (400 m) です。
- 音声品質はキャリアグレードでバックグラウンドノイズがなく、サンプリングレートは16kHz、周波数範囲は200Hz～7kHz、信号対雑音比は60dB、歪みは1%未満です。1.9GHz の周波数で動作し、さまざまな国や地域の周波数構成要件を満たします。
- OB10 ヘッドセットは、プロフェッショナルで堅牢、耐久性があり、快適な装着感を備えています。
- ベルトパックは、コンデンサーマイクヘッドフォン用の標準 3.5mm ジャックをサポートしています。
- ベースステーションには 2 線式および 4 線式インターフェイス、POE/LAN インターフェイスがあり、複数のベースステーションまたは他のインターコムシステムとのカスケード接続をサポートします。
ベースステーションにはパネルアンテナが内蔵されており、自動切り替えにより外部のグラスファイバーアンテナに接続できます。
- ベルトパックには交換可能なりチウム ポリマー バッテリーが搭載されており、1 回の充電で最大 6 時間動作できます。充電ベースは、一度にわずか 2 時間で 8 個のベルトパックと 8 個のバッテリーをフル充電できます。
ベルトパックは二重射出成形技術を使用して作られており、簡単に交換できる取り外し可能なアンテナが付いています。
- グループの協力とコミュニケーションをサポートします。複数のカスケード接続を簡単にセットアップし、グループ A、B、または C で各ベルトパックを実行できます。
- 構成とアップグレードは、ベースステーション、アプリ、Web ページを通じてサポートされます。
優れたデュアルマイク ENC テクノロジーを備えており、困難な状況でも不要な背景ノイズを効果的にブロックし、クリアな音声を実現します。

Product Introduction

1.2 Product Interface

1.2.1 Base Station



① Antenna Interface

② Up Button

③ Left Button

④ Menu/Confirmation Button
(Press and hold the button to enter the menu interface/Press the button for confirmation)

⑤ Right Button

⑥ Down Button

⑦ Power Button

⑧ 3/8 Screw Hole

⑨ NP-F Battery Slot

⑩ Power Supply Interface

⑪ 4-Wire Audio Input & Output Interface (RJ45)

⑫ USB Interface

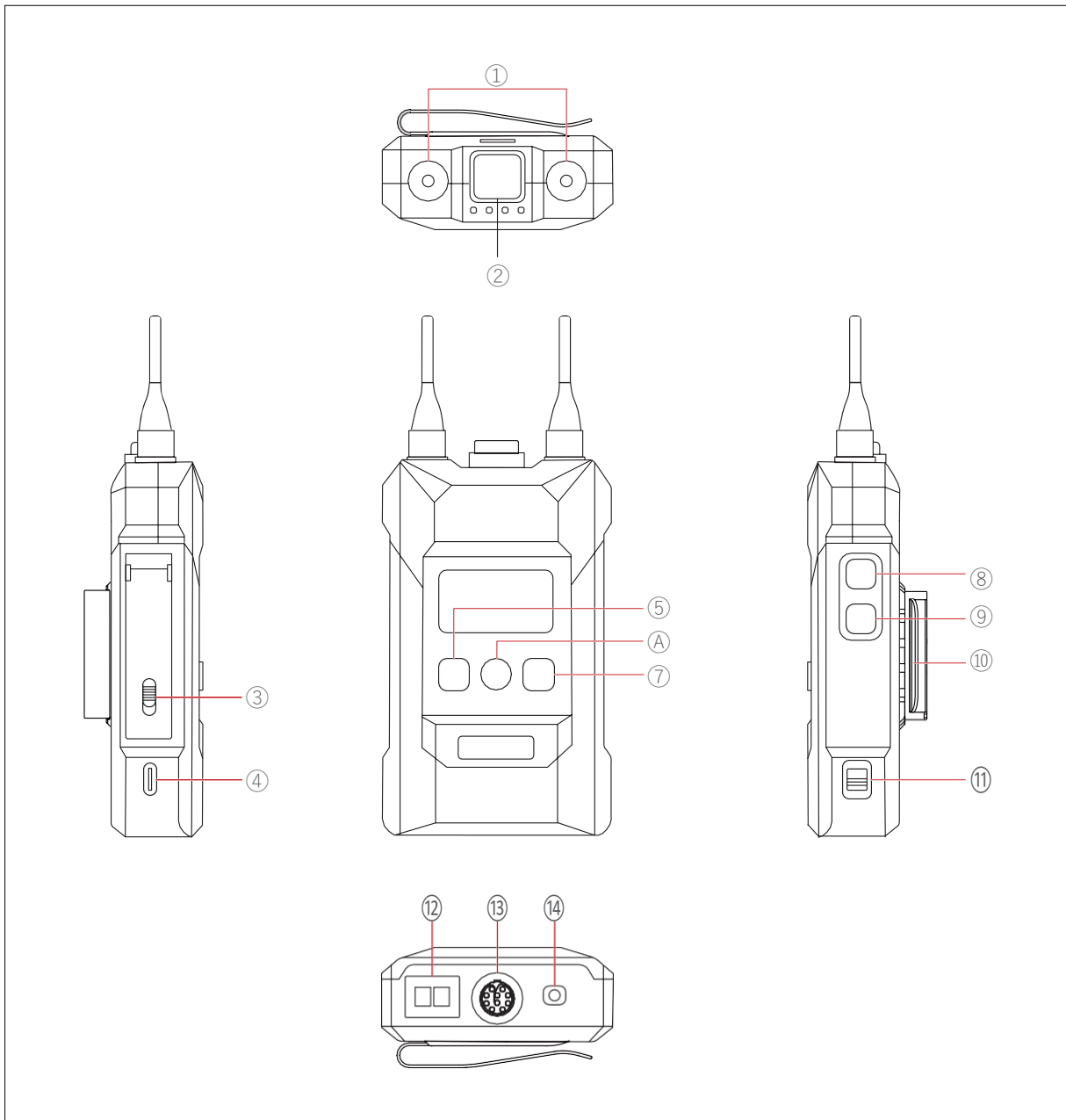
⑬ 3/8 Screw Hole

⑭ 2-Wire Audio Input & Output Interface

⑮ POE/LAN Interface

Product Introduction

1.2.2 Beltpack



Product Introduction

- ① Antenna Interface
- ② TALK Button (Press the button to talk/Release the button to enter the mute mode)
- ③ Battery Compartment Switch
- ④ USB-C Interface
- ⑤ Left/Group A Button

(インジケータ ライトがオフの場合、ベルトパック ユーザーはグループ化されていません。インジケータ ライトが白色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ A に属していますが、グループ内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることはできません。インジケータ ライトがオレンジ色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ A に属しており、グループ内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることができます。

- ⑥ Confirmation/Group B Button

(インジケータ ライトがオフの場合、ベルトパック ユーザーはグループ化されていません。インジケータ ライトが白色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ B に属していますが、グループ内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることはできません。インジケータ ライトがオレンジ色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ B に属しており、グループ内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることができます。

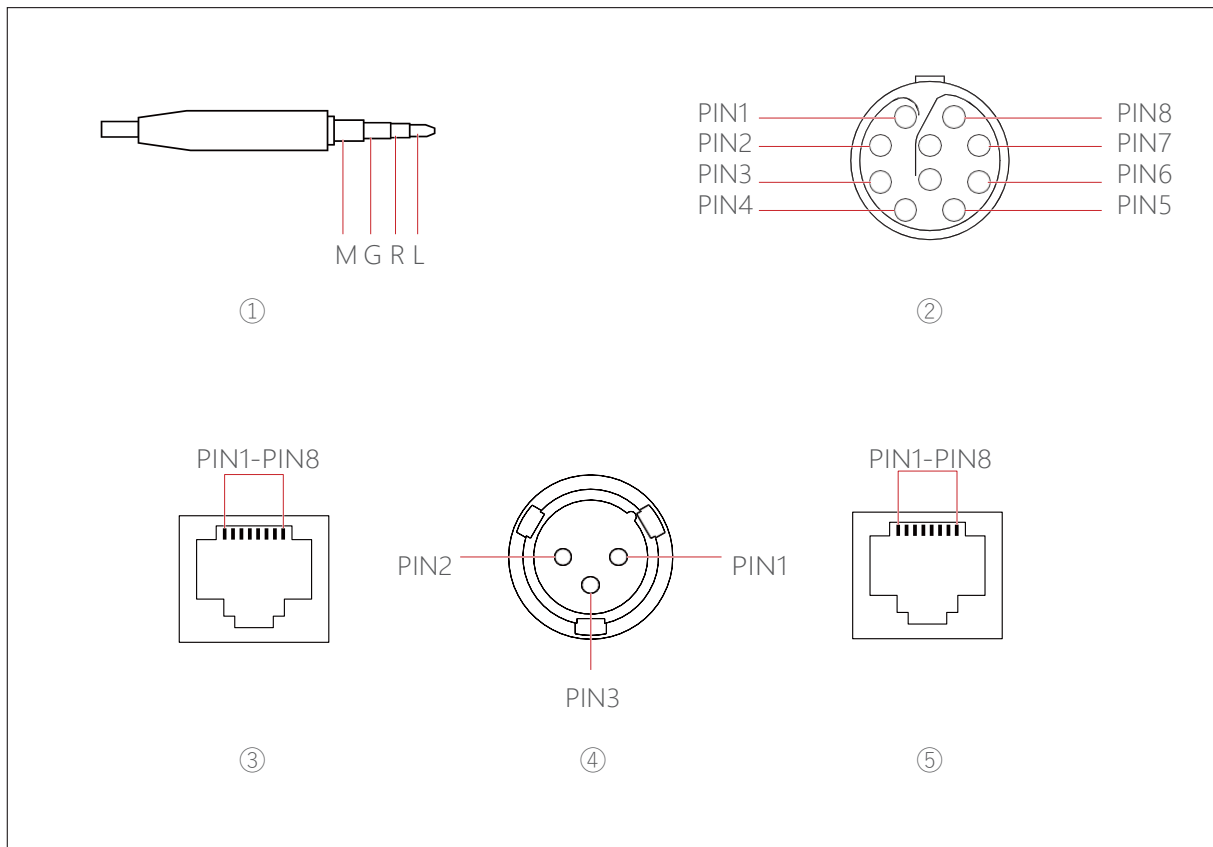
- ⑦ Right/Group C Button

(インジケータ ライトがオフの場合、ベルトパック ユーザーはグループ化されていません。インジケータ ライトが白色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ C に属していますが、グループ内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることはできません。インジケータ ライトがオレンジ色の場合、ベルトパック ユーザーはグループ C に属しており、グループ内の他のベルトパック ユーザーと会話したり、その声を聞いたりすることができます。

- ⑧ Volume + Button
- ⑨ Volume - Button
- ⑩ Back Clip
- ⑪ Power Switch
- ⑫ Charging Contacts
- ⑬ 0B10 Headset Interface
- ⑭ 3.5mm Headset Jack

Product Introduction

1.2.3 Line Sequence Interface



① 3.5mm Headset Plug

Connection: M G R L

Microphone impedance: 600Ω

Speaker impedance: 32Ω

② 0B10 Headset Interface

PIN1: GND

PIN2: DET

PIN3: GND

PIN4: SPK

PIN5: MICP

PIN6: MIC_GND

PIN7: MICP2

PIN8: ENC_KEY

Product Introduction

③ 4-Wire Interface

Input impedance: 10K Ω

PIN1: NULL

PIN2: NULL

PIN3: AUDIO OUT+

PIN4: AUDIO IN+

PIN5: AUDIO IN-

PIN6: AUDIO OUT-

PIN7: GND

PIN8: GND

④ 2-Wire Interface

PIN1: GND

PIN2: POWER

PIN3: AUDIO

⑤ POE/PWR Interface

PIN1: -POWER

PIN2: -POWER

PIN3: +POWER

PIN4: +POWER

PIN5: +POWER

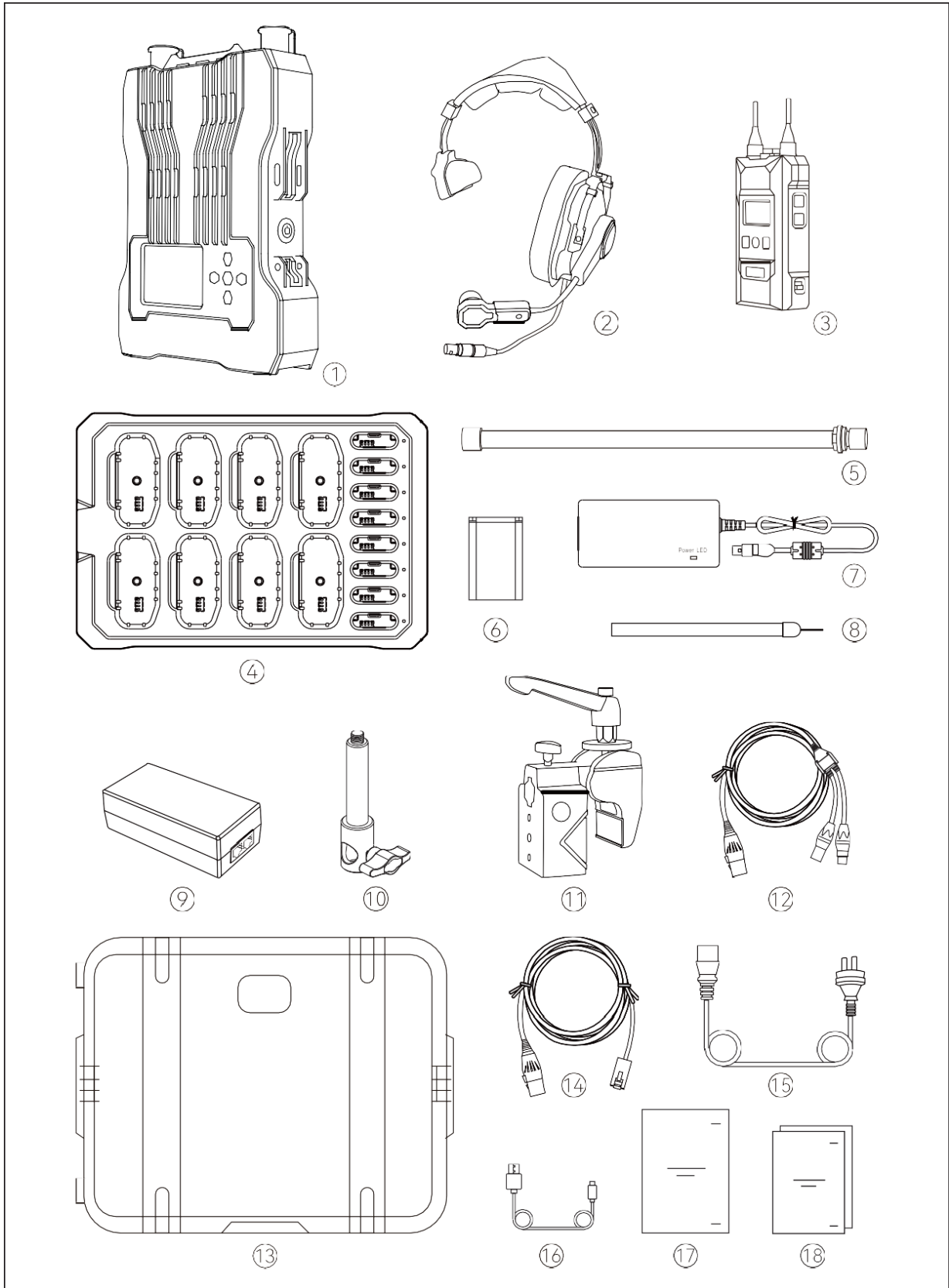
PIN6: +POWER

PIN7: -POWER

PIN8: -POWER

Product Introduction

1.3 Packing List



Product Introduction

8 Beltpacks, Single-Ear Headsets

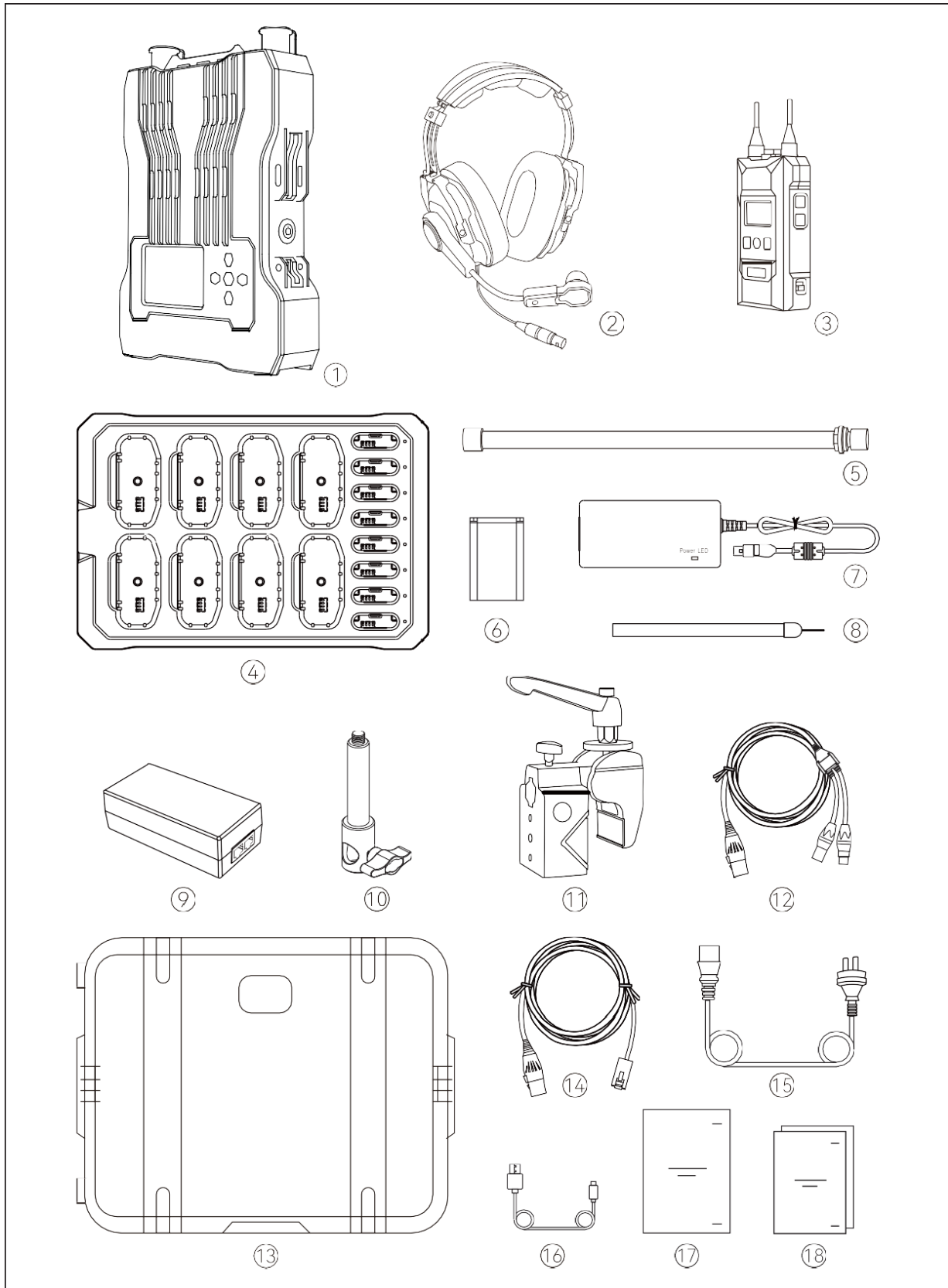
①	RU51 Wireless Intercom System RRU	1
②	Electret Mic ENC Single-Ear Headset (HS01).....	8
③	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack.....	8
④	Beltpack Battery Charging Base (CB01).....	1
⑤	External Fiberglass Antenna (AT01).....	2
⑥	Beltpack Battery for BP51 (BTY01).....	16
⑦	4-Pin XLR Adapter (ADAP02).....	1
⑧	Neck Strap	8
⑨	POE Adapter (ADAP01).....	1
⑩	3/8 Mounting Screw (MS01).....	1
⑪	Crab Clamp for RU51 (CC01).....	1
⑫	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01).....	1
⑬	Hard-Shell Carry Case.....	1
⑭	RJ45 to XLR Cable.....	1
⑮	AC Power Cable.....	2
⑯	USB-A to USB-C Cable	1
⑰	User Manual.....	1
⑱	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines	1

Product Introduction

4 Beltpacks, Single-Ear Headsets

①	RU51 Wireless Intercom System RRU.....	1
②	Electret Mic ENC Single-Ear Headset (HS01).....	4
③	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack.....	4
④	Beltpack Battery Charging Base (CB01).....	1
⑤	External Fiberglass Antenna (AT01).....	2
⑥	Beltpack Battery for BP51 (BTY01).....	8
⑦	4-Pin XLR Adapter (ADAP02).....	1
⑧	Neck Strap.....	4
⑨	POE Adapter (ADAP01).....	1
⑩	3/8 Mounting Screw (MS01).....	1
⑪	Crab Clamp for RU51 (CC01).....	1
⑫	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01).....	1
⑬	Hard-Shell Carry Case.....	1
⑭	RJ45 to XLR Cable.....	1
⑮	AC Power Cable.....	2
⑯	USB-A to USB-C Cable.....	1
⑰	User Manual.....	1
⑱	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines.....	1

Product Introduction



Product Introduction

8 Beltpacks, Double-Ear Headsets

①	RU51 Wireless Intercom System RRU	1
②	Electret Mic ENC Double-Ear Headset (HS02)	8
③	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack	8
④	Beltpack Battery Charging Base (CB01)	1
⑤	External Fiberglass Antenna (AT01)	2
⑥	Beltpack Battery for BP51 (BTY01)	16
⑦	4-Pin XLR Adapter (ADAP02)	1
⑧	Neck Strap	8
⑨	POE Adapter (ADAP01)	1
⑩	3/8 Mounting Screw (MS01)	1
⑪	Crab Clamp for RU51 (CC01)	1
⑫	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01)	1
⑬	Hard-Shell Carry Case	1
⑭	RJ45 to XLR Cable	1
⑮	AC Power Cable	2
⑯	USB-A to USB-C Cable	1
⑰	User Manual	1
⑱	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines	1

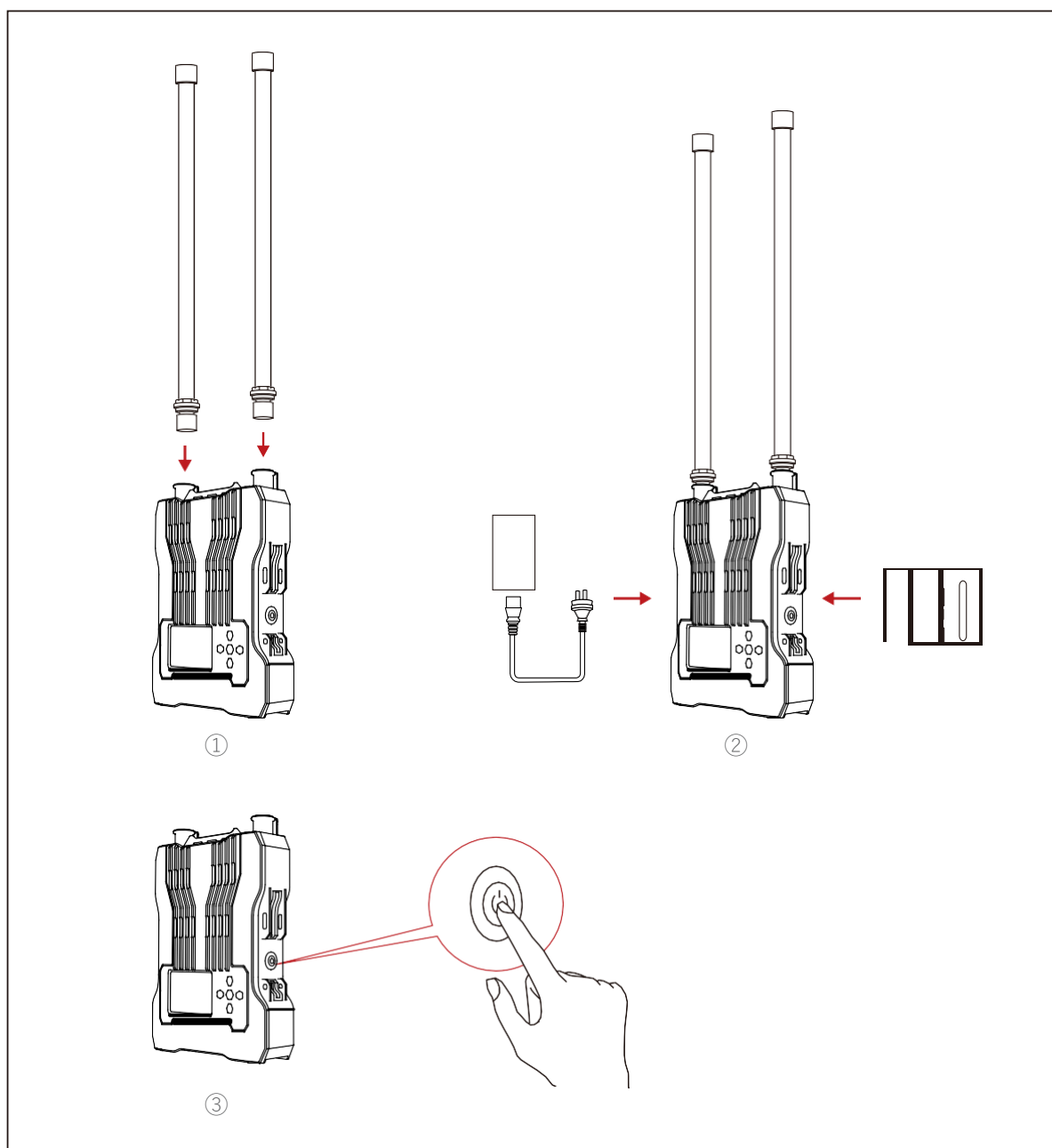
Product Introduction

4 Beltpacks, Double-Ear Headsets

①	RU51 Wireless Intercom System RRU.....	1
②	Electret Mic ENC Double-Ear Headset (HS02)	4
③	BP51 Wireless ENC Intercom Beltpack	4
④	Beltpack Battery Charging Base (CB01)	1
⑤	External Fiberglass Antenna (AT01)	2
⑥	Beltpack Battery for BP51 (BTY01).....	8
⑦	4-Pin XLR Adapter (ADAP02)	1
⑧	Neck Strap	4
⑨	POE Adapter (ADAP01).....	1
⑩	3/8 Mounting Screw (MS01)	1
⑪	Crab Clamp for RU51 (CC01).....	1
⑫	RJ45 to Dual XLR Cable (CA01)	1
⑬	Hard-Shell Carry Case.....	1
⑭	RJ45 to XLR Cable	1
⑮	AC Power Cable	2
⑯	USB-A to USB-C Cable	1
⑰	User Manual	1
⑱	Packing List Card & Warranty Card & Safety Guidelines.....	1

Product Installation

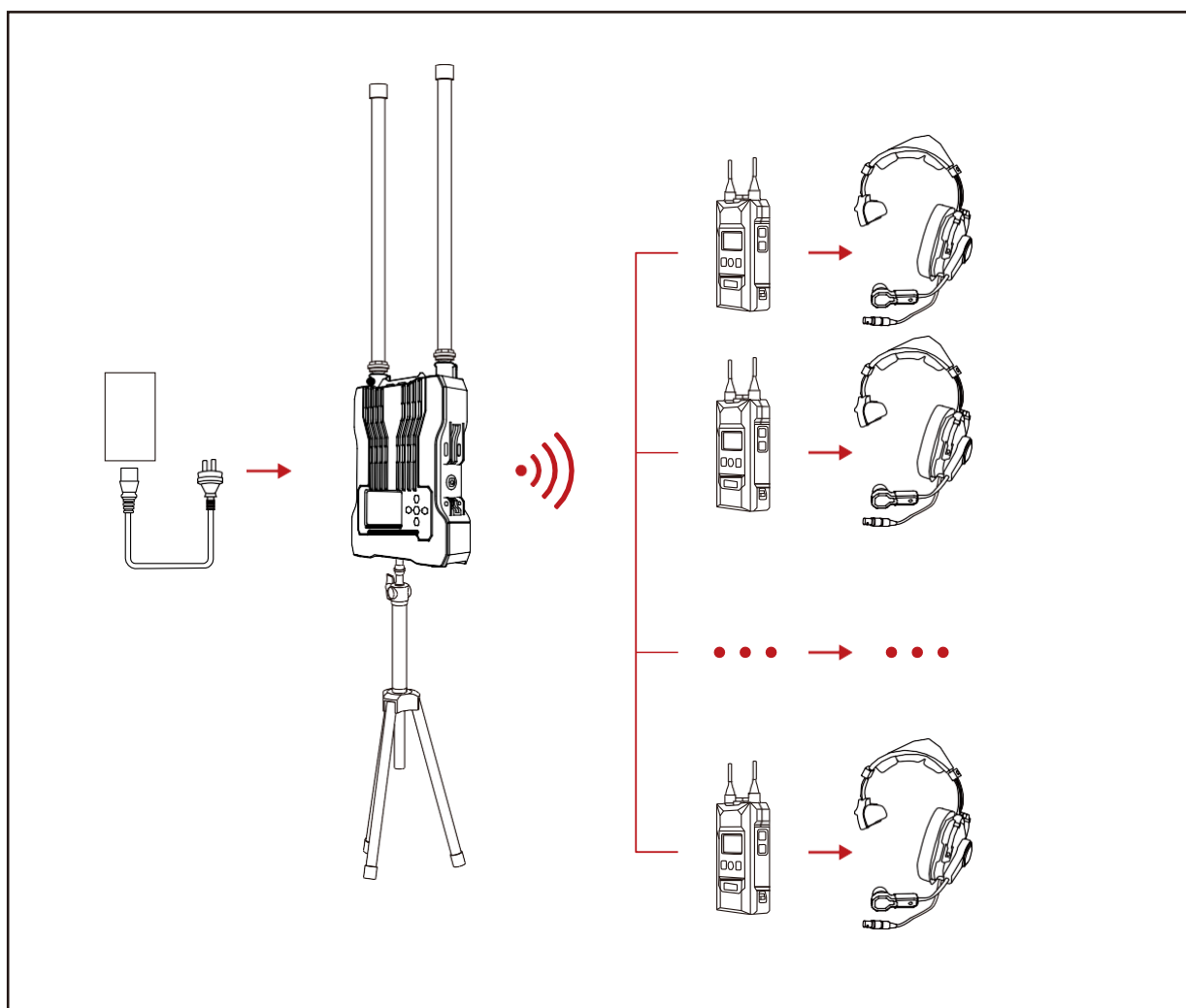
2.1 Base Station



Base Station Installation

1. 上図のようにアンテナを設置します。
2. ベースステーションを電源アダプタに接続するか、NP-F バッテリーを取り付けて電源を供給します。
3. 電源ボタンを押してベースステーションの電源をオンにします。

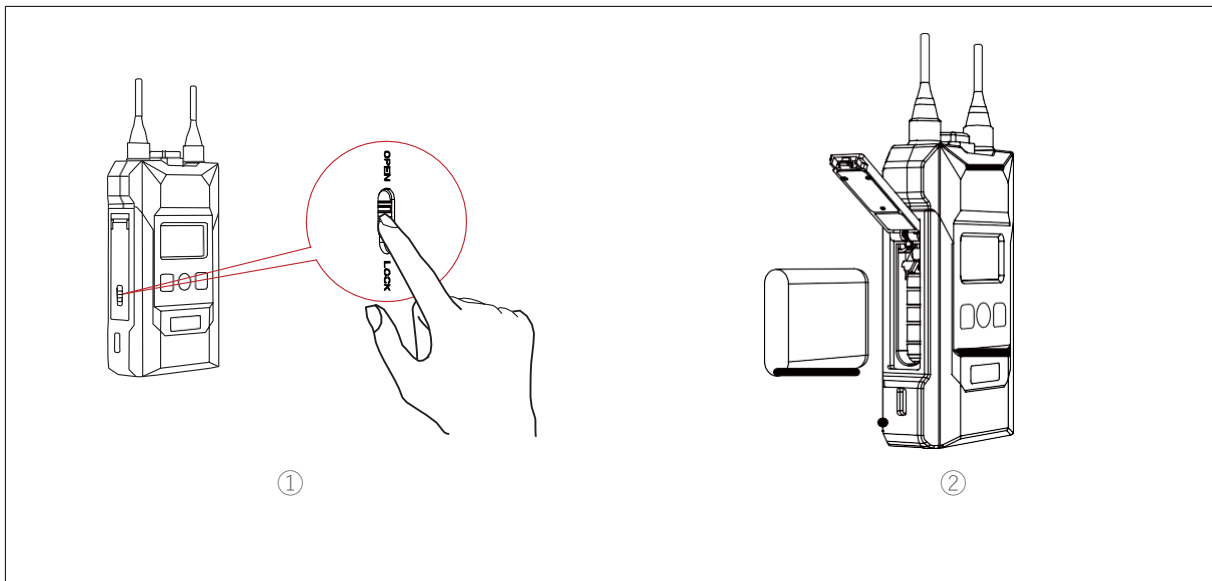
Product Installation



Note: ベースステーションは1.7m以上の高さで設置することをお勧めします。

Product Installation

2.2 Beltpack



Beltpack Installation

1. 上の図に示すように、電池ボックスを開き、電池を挿入します。
2. 電源スイッチを切り替えてベルトパックをオンにします。
3. ベルトパックの状態が LOST から TALK に変わったら、通話の準備が整います。ミュートモードに入るには、ベルトパックの上部にある TALK ボタンを押します。この場合、他のベルトパックユーザーの音声は聞こえますが、会話することはできません。他のユーザーと会話するには、ボタンをもう一度押してミュート機能をオフにします。
4. ベルトパックは、3.5mm と 0B10 の 2 種類のヘッドセット インターフェイスをサポートしています。特定のニーズに基づいてインターフェイスを選択できます。
5. 他のインターコム システムが 4 線式または 2 線式インターフェイスを介して接続されている場合、ベースステーションメニューに入り、インターコム システム全体のゲインのバランスをとるために入力ゲインと出力ゲインを調整できます。
6. バッテリーは長期間保管するとスリープモードに入るため、最初の 3 回の使用ではベルトパックを完全に充電して放電することをお勧めします。

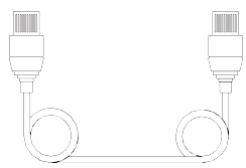
Repairing

ベルトパックの番号は、誤操作やその他の理由により失われる場合があります。この場合、USB-A - USB-C ケーブルを使用してベルトパックをベースステーションに接続し、ベルトパックで [ペアリング] を選択し、使用可能な番号を選択してペアリングを確認します。

その後、ベースステーションとベルトパックのディスプレイ画面に「ペアリング中...」と表示されます。画面に「ペアリング成功」と表示されるまで待ってから、ベースステーションとベルトパックからケーブルを取り外します。

2.3 Cascade Connection

1. ネットワーク ケーブルを使用して 2 つのベース ステーションをカスケードし、ベルトパック ユーザーを最大 16 人まで拡張できます。ネットワーク ケーブルは、568B 規格に配線された RJ45 コネクタを備えた標準 Cat5e ケーブルである必要があります。カスケード接続のネットワーク ケーブルの最大長は 300 メートルですが、POE ケーブルは 100 メートルを超えてはなりません。

Standard Network Cable	Category	Maximum Length
	CAT5e CAT6e	984ft (300m)

2. Hollyvox G51 ベースステーションを接続するための 2 つの方法: 4 線式カスケード接続と IP カスケード接続。2 つのベースステーションを接続する場合は、4 線アナログ信号カスケード接続を使用します。3 つ以上の基地局の場合は、推奨される IP デジタル信号カスケード接続を使用してください。

A: IPカスケード接続

ベースステーションをマスターデバイスとして設定する必要があります。カスケード システム内のグループ A、B、および C のベルトパック ユーザーは通信できます。

B: 4線式カスケード接続

両方のベースステーションをマスターデバイスとして設定する必要があります。カスケード システム内のグループ A、B、および C ベルトパック ユーザーは通信できません。

3. POE アダプタを使用してマスター デバイスに電力を供給する場合、POE アダプタはベース ステーションの電源インターフェイスに接続する必要があります。次に、ネットワーク ケーブルを使用してマスター デバイスの POE インターフェイスをリモート デバイスの電源インターフェイスに接続し、バッテリーを使用せずにリモート デバイスの電源を入れます。電源には NP-F 電池も使用できます。

Product Installation

M&R Settings

2 つのベースステーション間にネットワークケーブルを接続した後、メニューインターフェイスに入り、ベースステーションをマスターデバイスまたはリモートデバイスとして設定します。一方のベースステーションをマスターデバイスとして設定し、もう一方のベースステーションをリモートデバイスとして設定する必要があります。

有線ネットワーク設定で両方のベースステーションをオフに設定する必要があります。

【Hollyvox G51】

Base Station ①	「ネットワーク」を選択して有線ネットワーク設定にアクセスし、「オフ」にします。	ベースステーションをマスターデバイスとして設定するには、[マスター - リモートデバイス] を選択します。
Network Settings		
Base Station ②	「ネットワーク」を選択して有線ネットワーク設定にアクセスし、「オフ」にします。	ベースステーションをリモートデバイスとして設定するには、[マスター - リモートデバイス] を選択します。
Network Settings		
	上/下ボタンを使用して対応するマスター IP アドレスを選択し、確認します。	

Product Installation

4-Wire Settings

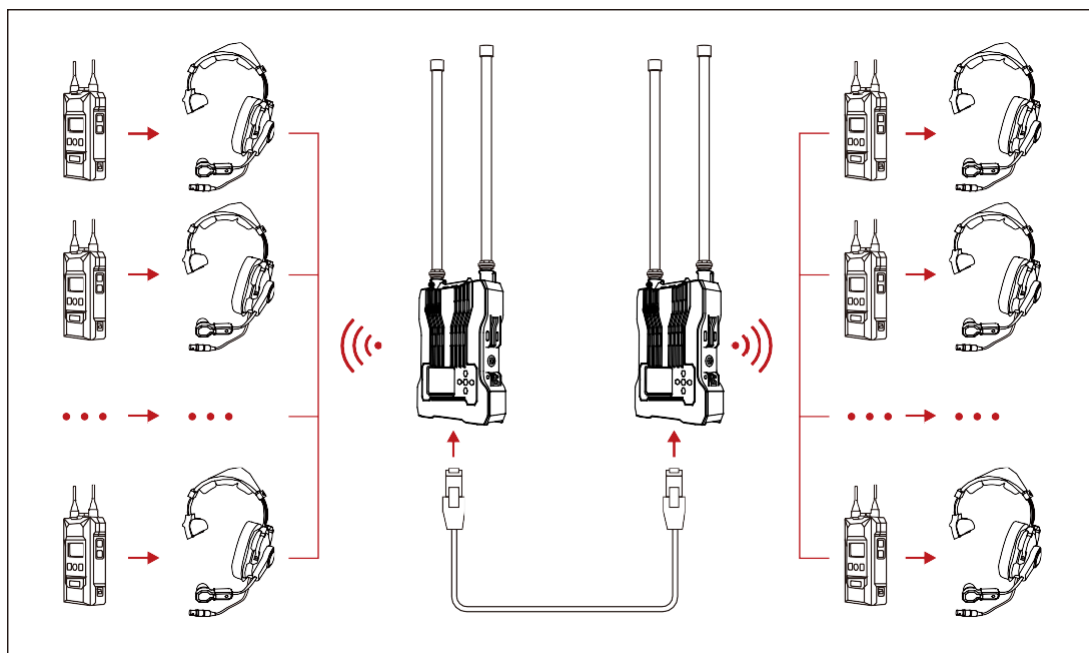
2つのベースステーション間にネットワークケーブルを接続した後、4線式設定インターフェイスに入り、ラインシーケンススイッチングを選択し、一方のベースステーションを標準に設定し、もう一方のベースステーションをクロスに設定します。

【Hollyvox G51】

Base Station ①	4線式設定を入力し、ラインシーケンススイッチングを選択します	標準を選択
4 Wire Setting		
Base Station ②	4線式設定を入力し、ラインシーケンススイッチングを選択します	クロスを選択
4 Wire Setting		

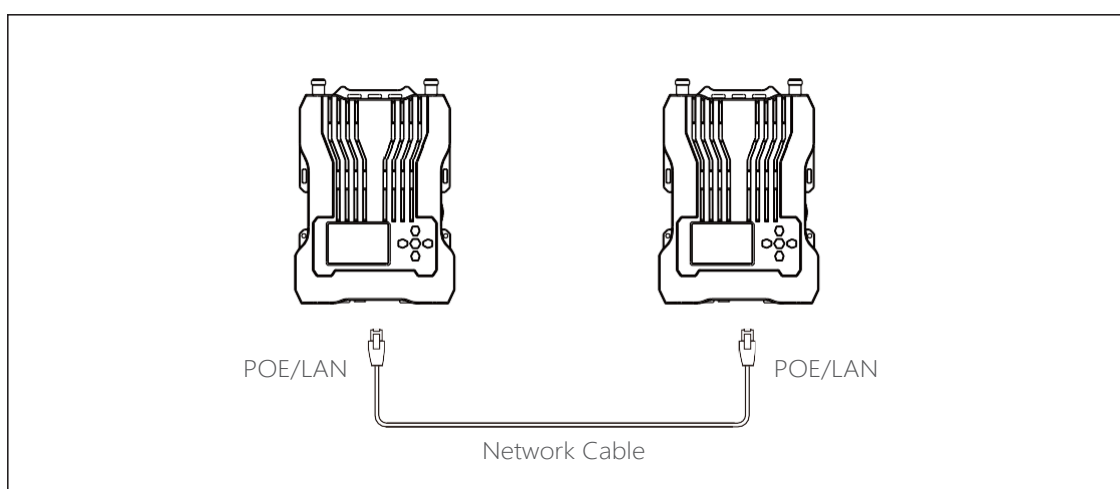
Product Installation

Cascade Connection Diagram



Two-System Cascade Connection

以下の図に示すように、2つの基地局をカスケード接続できます。ネットワークケーブルを使用して、ベースステーションのPOEインターフェイスを別のベースステーションの電源インターフェイスに接続するだけです。POEアダプタを使用してマスターデバイスに電力を供給する場合、POEアダプタはベースステーションの電源インターフェイスに接続する必要があります。次に、ネットワークケーブルを使用してマスターデバイスのPOEインターフェイスをリモートデバイスの電源インターフェイスに接続し、バッテリーを使用せずにリモートデバイスの電源を入れます。電源にはNP-F電池も使用できます。

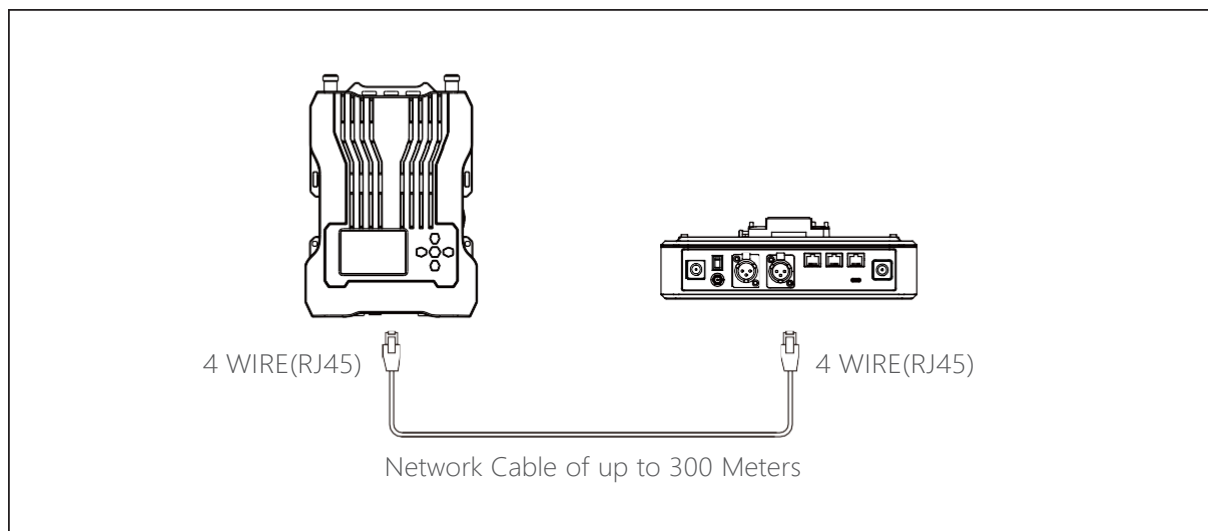


Note: 各ベースステーションは少なくとも 1.5 m 離して配置し、一度に 1つずつ電源をオンにする必要があります。

Product Installation

Cascade Connection with Solidcom C1

ネットワーク ケーブルを使用して、ベース ステーションの 4 線インターフェイスと Solidcom C1 の 4 線インターフェイスを接続します。カスケード接続時のネットワークケーブルの最大長は300メートルです。



Cascade Connection with Syscom 1000T

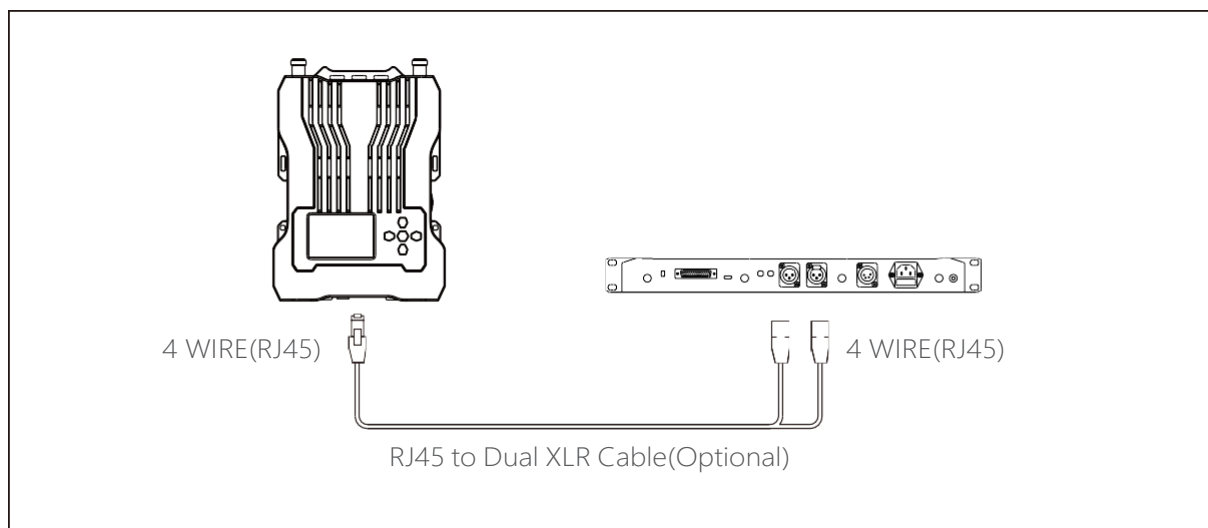
RJ45 to Dual XLR Cable

Network RJ45 Pinout 568B Wiring

XLR Male: PIN1, PIN2, PIN3

XLR Female: PIN1, PIN2, PIN3

RJ45 デュアル XLR ケーブルを使用して、ベース ステーションの 4 線インターフェイスと Syscom 1000T の 4 線インターフェイスを接続します。カスケード接続のケーブルの最大長は 300 メートルです。



Product Installation

Multiple-System Cascade Connection

Three Hollyvox G51 Systems

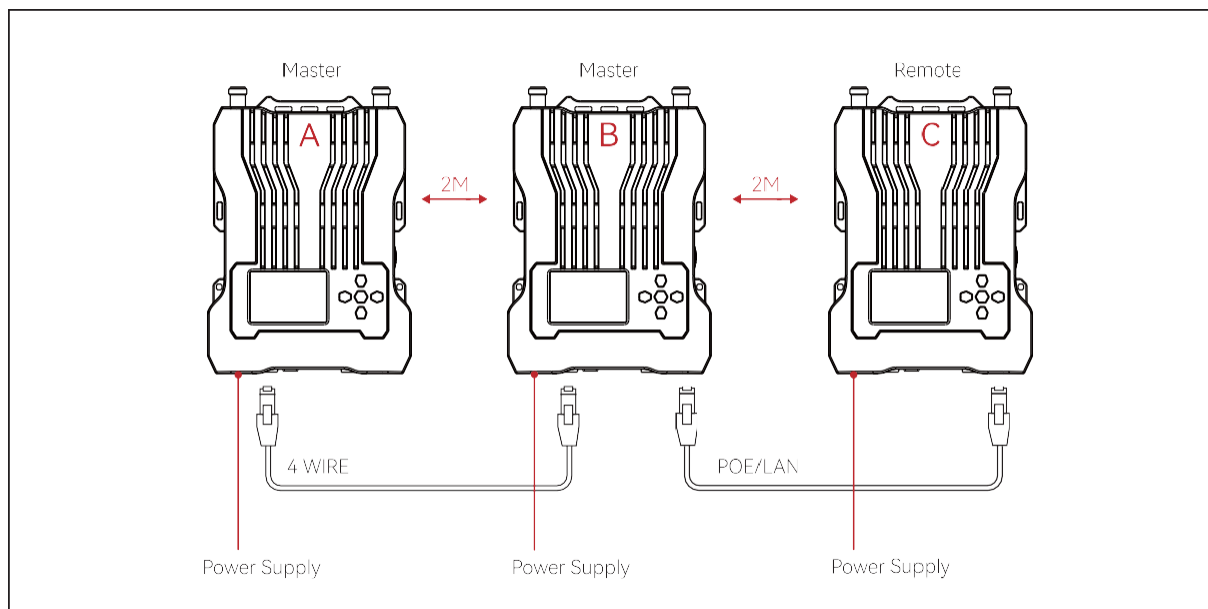


Figure 1

Note: 各ベースステーションは互いに少なくとも 2 m 離して配置する必要があります。

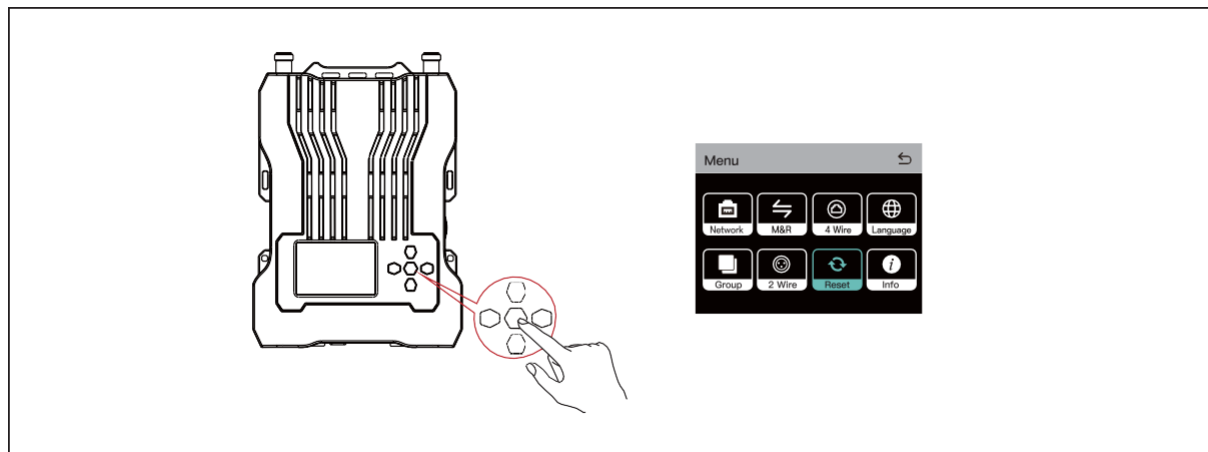


Figure 2

1. 3 システムのカスケード接続では、ベースステーションのメニュー/確認ボタンを押したままにしてメニューインターフェイスに入り、[リセット] を選択します。(図2を参照)
2. ネットワークケーブルを使用して、ベースステーション B とベースステーション A の 4 線インターフェイスを接続します。(図1を参照)

Product Installation

Three Hollyvox G51 Systems

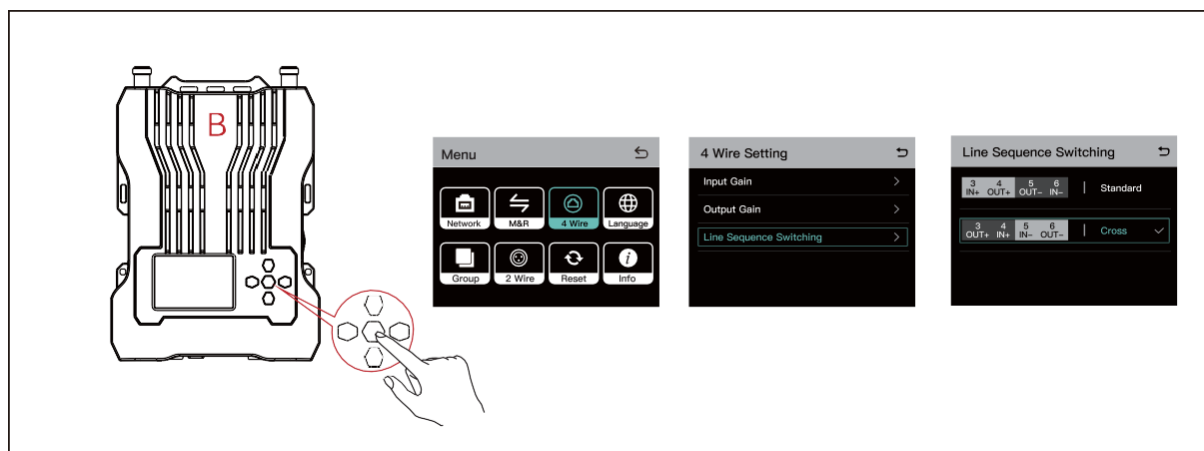


Figure 3

3. ベースステーション B のメニューインターフェイスに入り、[4 Wire] > [Line Sequence Switching] > [Cross] を選択します。(図 3 を参照)

4. ネットワークを使用してベースステーション C とベースステーション B の POE/LAN インターフェイスを接続します。

ケーブル。(図1を参照)

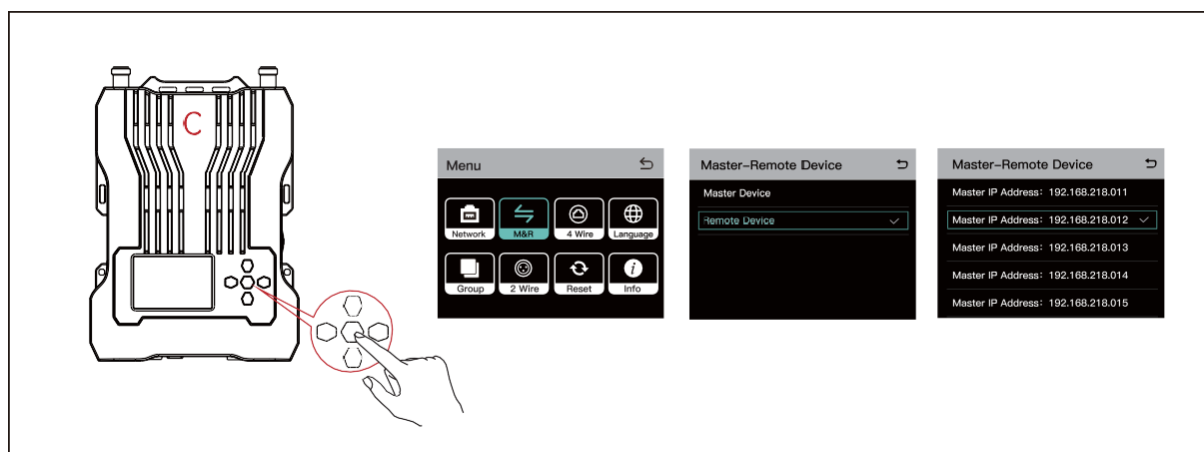


Figure 4

5. ベースステーション C のメニューインターフェイスに入り、[マスター - リモートデバイス] > [リモートデバイス] を選択し、メニュー/確認ボタンを押して、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択します。(図4を参照)

Product Installation

Four Hollyvox G51 Systems

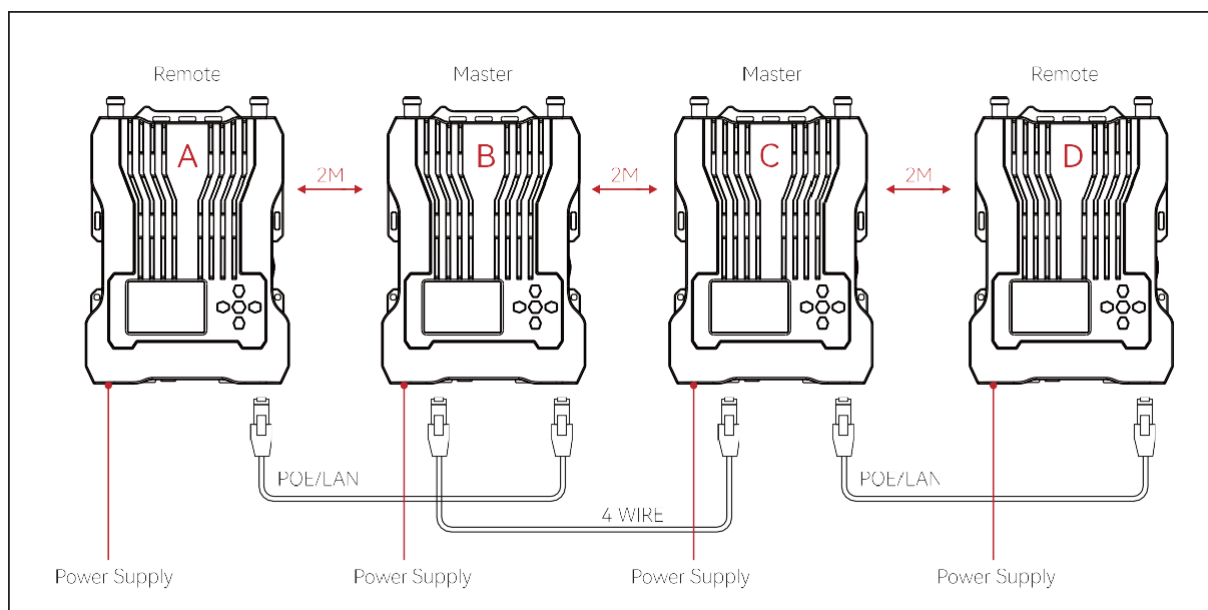


Figure 1

Note: 各ベースステーションは互いに少なくとも 2 m 離して配置する必要があります。

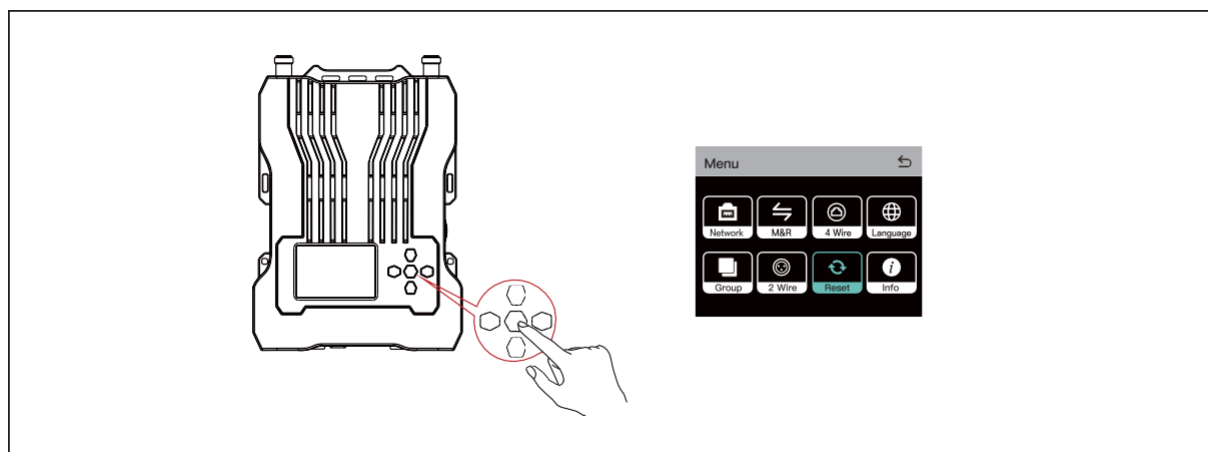


Figure 2

1. 4 システムのカスケード接続では、ベースステーションのメニュー/確認ボタンを押し続けてメニューインターフェイスに入り、[リセット] を選択します。(図2を参照)
2. ネットワークを使用してベースステーション B とベースステーション A の POE/LAN インターフェイスを接続します。ケーブル。(図1を参照)

Product Installation

Four Hollyvox G51 Systems

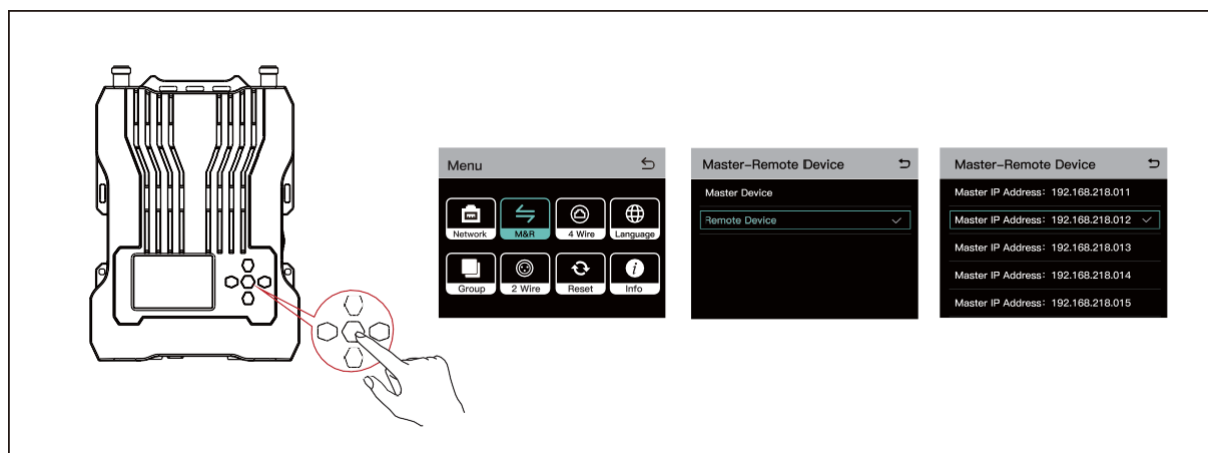


Figure 3

3. ベースステーション A のメニューインターフェイスに入り、[マスター - リモートデバイス] > [リモートデバイス] を選択し、メニュー/確認ボタンを押して、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択します。(図 3 を参照)
4. ネットワーク ケーブルを使用して、ベースステーション C とベースステーション B の 4 線式インターフェイスを接続します。(図1を参照)

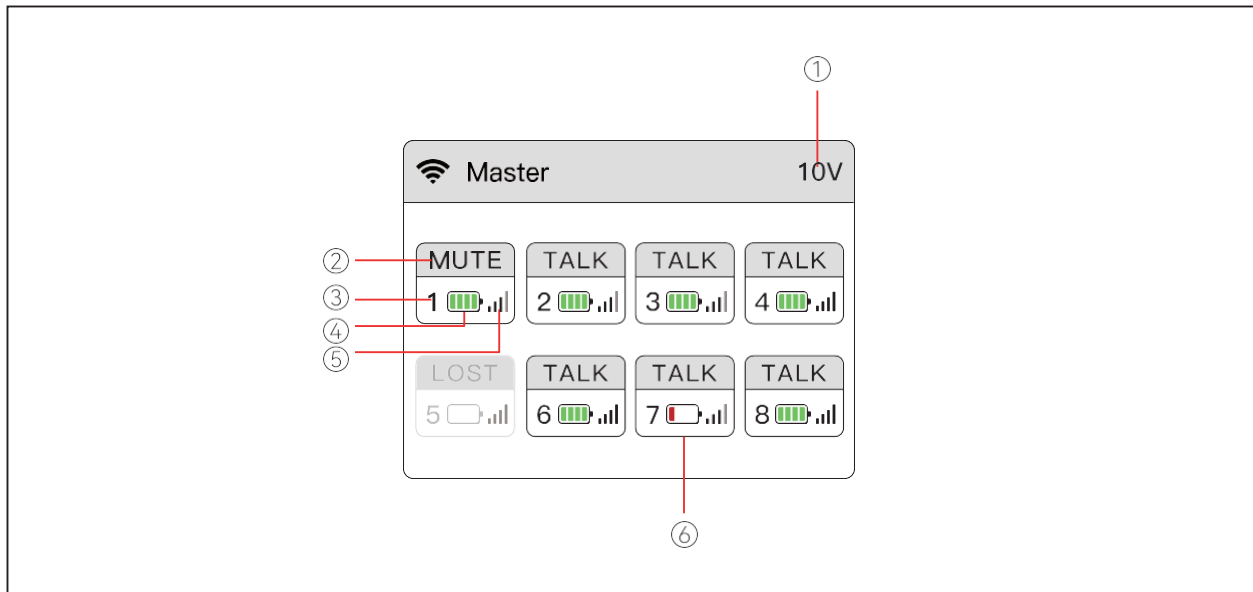


Figure 4

5. ベースステーション C のメニューインターフェイスに入り、[4 Wire] > [Line Sequence Switching] > [Cross] を選択します。(図4を参照)
6. ネットワークを使用してベースステーション D とベースステーション C の POE/LAN インターフェイスを接続します。ケーブル。(図1を参照)
7. ベースステーション D のメニューインターフェイスに入り、[マスター - リモートデバイス] > [リモートデバイス] を選択し、メニュー/確認ボタンを押して、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択します。(図 3 を参照)

Base Station Operation

3.1 Display Interface



① ベースステーション バッテリー ボルテージ (NP-F Battery Slotを使用した際に表示されます)

② ベルトパックステータス

TALK: 他者と話したり、声を聞いたりすることができます。

MUTE: ミュートされ、他者の音声のみが聞こえます。

LOST: ベースステーションから切断されています。

LINK: ベースステーションに接続しています。

③ ベルトパックナンバー

④ ベルトパックバッテリーレベル

⑤ ベルトパック信号強度

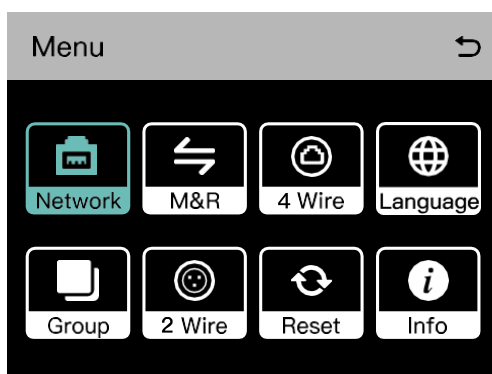
⑥ ベルトパックの低バッテリー表示

Base Station Operation

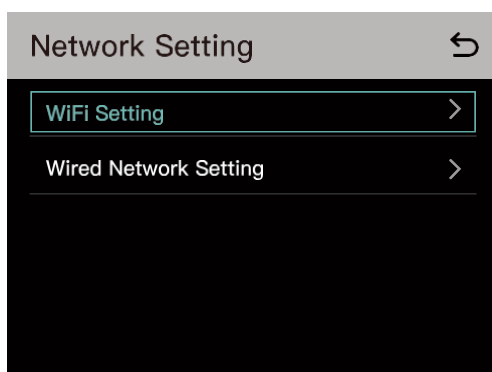
3.2 Operation Instruction

■ Base Station

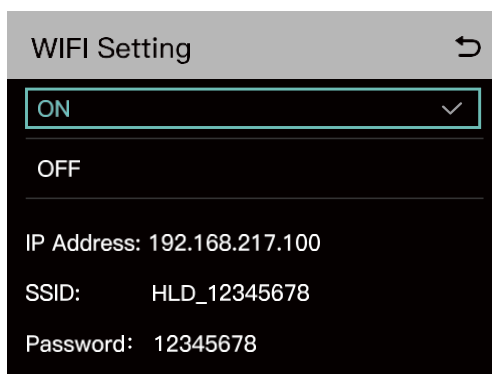
ベースステーションのメニュー/確認ボタンを約 3 秒間押し続けて、メニュー インターフェイスに入ります。



3.2.1 Network Settings



① Wi-Fi設定を選択してWi-Fiをオンまたはオフにします。電源を入れるとIPアドレス、SSID、パスワードが表示されます。



Base Station Operation

② [有線ネットワーク設定] を選択して、DHCP をオンまたはオフにします。IP アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイ、Web ページにログインするためのユーザー名とパスワードも表示できます。

Wired Network Setting

ON

OFF

IP Address: 192.168.218.10
Subnet Mask: 255.255.255.0
Gateway: 192.168.218.1
User Name: admin
Password: 12345678

3.2.2 Master & Remote

① ベースステーションをマスターデバイスに設定するには、「マスターデバイス」を選択します。

Master-Remote Device

Master Device

Remote Device

② [リモート デバイス] を選択してベースステーションをリモート デバイスに設定すると、利用可能なマスター デバイスの IP アドレスのリストが表示されます。接続したいマスターデバイスに対応するIP アドレスを選択します。

- 単一のベースステーションを使用する場合、それをマスターデバイスとして設定する必要があります。
- 複数のベースステーションを使用する場合、1 つのベースステーションをマスターデバイスとして設定し、もう 1 つのベースステーションをリモートデバイスとして設定する必要があります。

Master-Remote Device

Master Device

Remote Device

Master-Remote Device

Master IP Address: 192.168.218.011

Master IP Address: 192.168.218.012

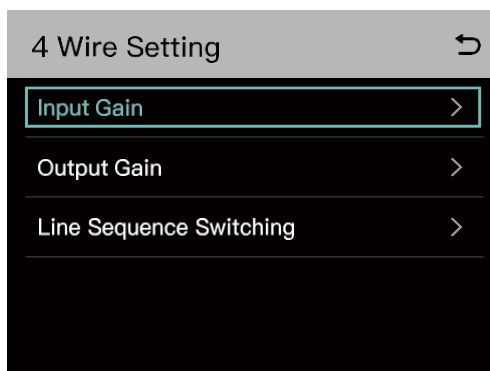
Master IP Address: 192.168.218.013

Master IP Address: 192.168.218.014

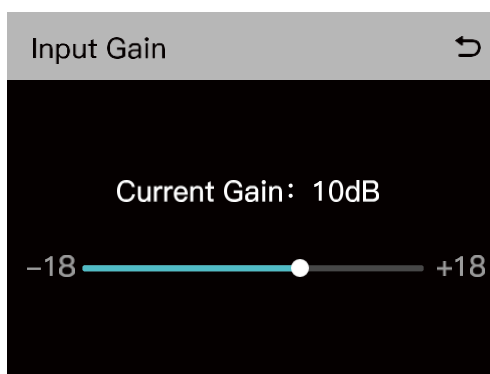
Master IP Address: 192.168.218.015

Base Station Operation

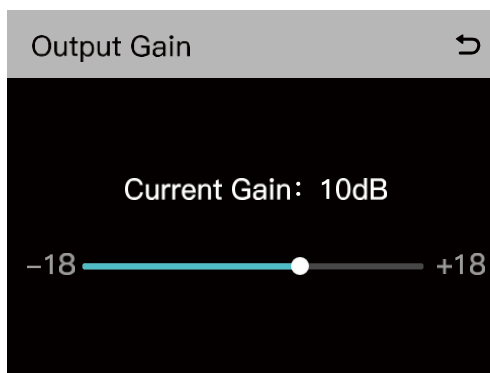
3.2.3 4-Wire Settings



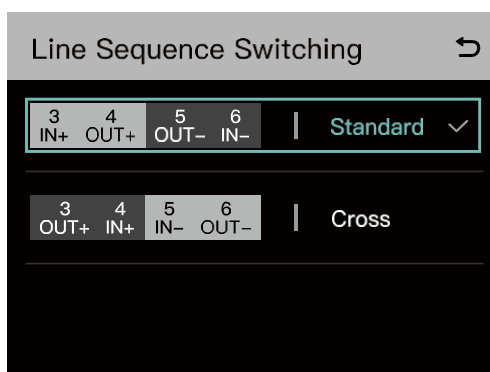
① 入力ゲインを選択して入力ゲインを設定します。



② 出力ゲインを選択して出力ゲインを設定します。

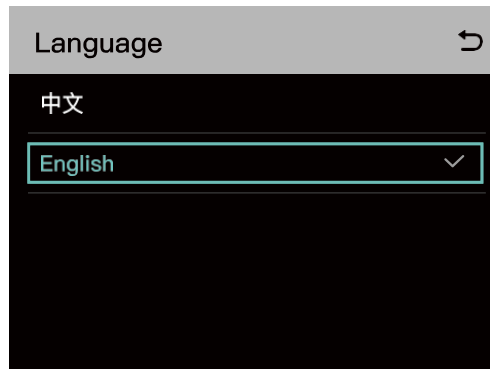


③ 標準モードとクロスモードを切り替えるには、[ラインシーケンス切り替え]を選択します。

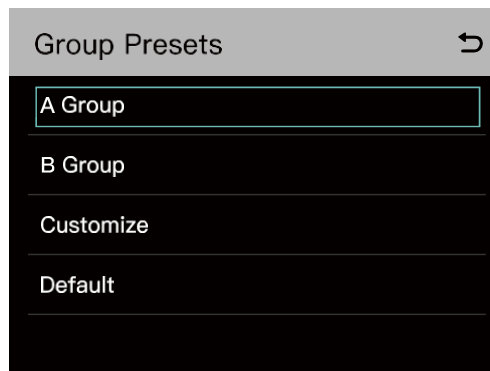


Base Station Operation

3.2.4 言語



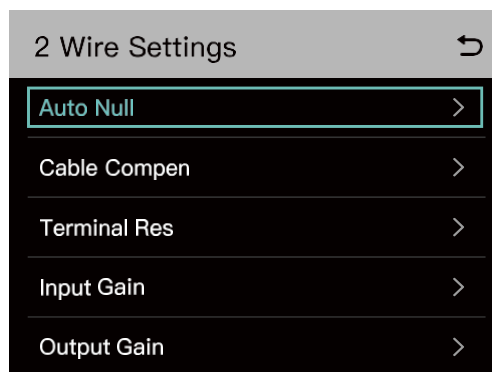
3.2.5 グループ プリセット



- ① 1つのグループ: すべてのベルトパックと2線式および4線式オーディオシステムはグループAに属します。この場合、ベルトパックのグループA表示灯が点灯します。
- ② 2つのグループ: 1～4の番号が付いたベルトパックと2線式および4線式オーディオシステムはグループAにあり、5～8番のベルトパックはグループBにあります。この場合、ベルトパックの対応するグループインジケータライトが点灯します。
- ③ カスタマイズされたグループ化: ナビゲーションボタンと確認ボタンを使用して、ベルトパックと2線式および4線式オーディオシステムを異なるグループに割り当てることができます。この場合、ベルトパックの対応するグループインジケータライトが点灯します。
- ④ デフォルトのグループ化: すべてのベルトパックと2線式および4線式オーディオシステムが含まれています。この場合、ベルトパックのグループAインジケータライトが点灯します。

Base Station Operation

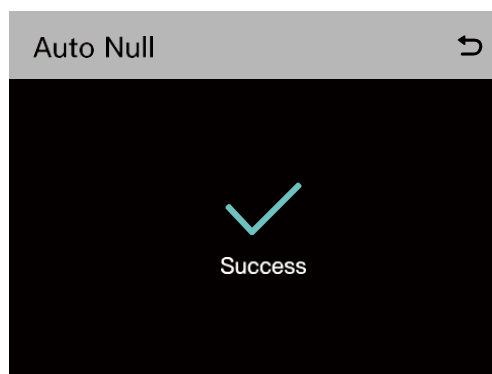
3.2.6 2-Wire Settings



① Auto Null

ベースステーションを 2 線式デバイスに接続します。2 線式デバイスの電源を入れ、マイクをオフにするか接続を外して、2 線式リンク上で他の音声伝送がないことを確認します。そうしないと、自動ヌル設定の精度が影響を受ける可能性があります。[自動ヌル] を選択して [確認] を押すと、ベースステーションは 2 線式デバイスの自動ヌル設定を実行します。

※接続されている機器によっては、Auto Nullの機能が使用出来ない場合もあります。



② Cable Compensation

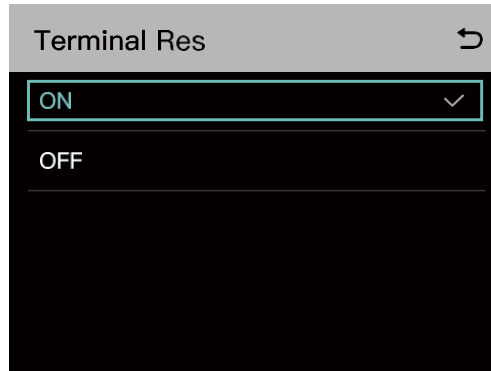
Cable Compensationを選択して 2 線ケーブルの長さを確認し、ケーブル長に応じて対応する補償オプションを選択します。



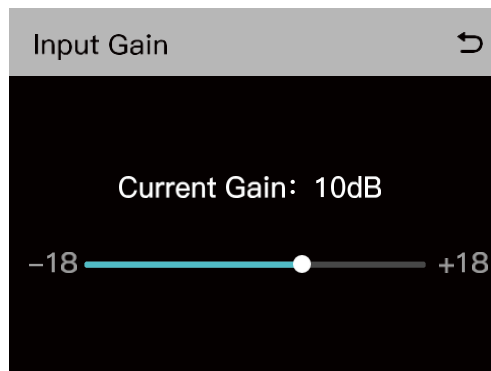
Base Station Operation

③ Terminal Res

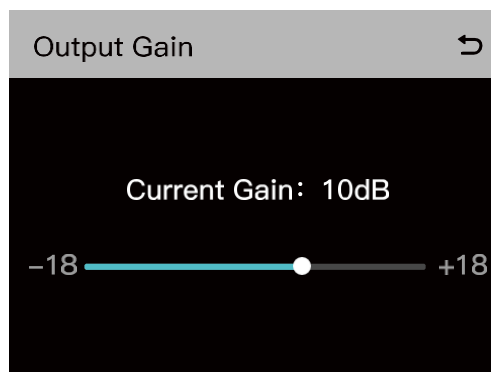
2 線式インターフェースを介して接続された 2 線式デバイスに終端抵抗があるかどうかを確認するには、[端子抵抗] を選択します。設定されている場合は、「OFF」を選択します。それ以外の場合は、「ON」を選択します。



④ 入力ゲインを選択して、適切なゲイン レベルを設定します。



⑤ 出力ゲインを選択して適切なゲインレベルを設定します



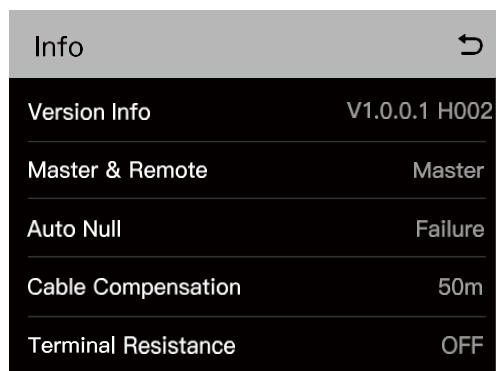
Base Station Operation

3.2.7 リセット

[リセット] を選択すると、ベースステーションの構成情報がデフォルト設定にリセットされます。

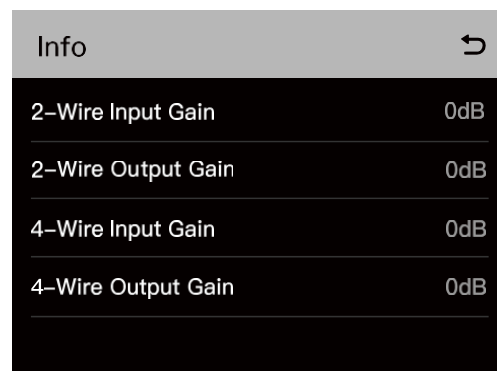


3.2.8 インフォメーション



A screenshot of an 'Info' dialog box showing system information. The title bar says 'Info' with a back arrow icon. The content is as follows:

Item	Value
Version Info	V1.0.0.1 H002
Master & Remote	Master
Auto Null	Failure
Cable Compensation	50m
Terminal Resistance	OFF

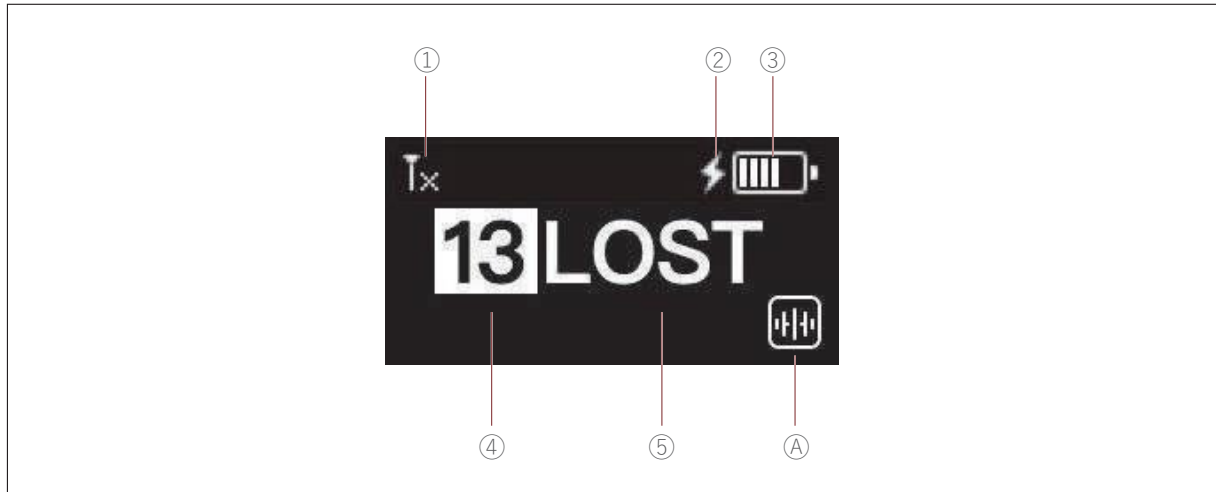


A screenshot of an 'Info' dialog box showing gain settings. The title bar says 'Info' with a back arrow icon. The content is as follows:

Item	Value
2-Wire Input Gain	0dB
2-Wire Output Gain	0dB
4-Wire Input Gain	0dB
4-Wire Output Gain	0dB

Beltpack Operation

4.1 Display Interface



- ① ベルトパック信号強度
- ② 充電中のベルトパック
- ③ ベルトパックのバッテリー残量
- ④ ベルトパック番号
- ⑤ ベルトパックのステータス

TALK: 他者と話したり、声を聞いたりすることができます。

MUTE: ミュートされ、他者の音声のみが聞こえます。

LOST: ベースステーションから切断されています。

LINK: ベースステーションに接続しています。

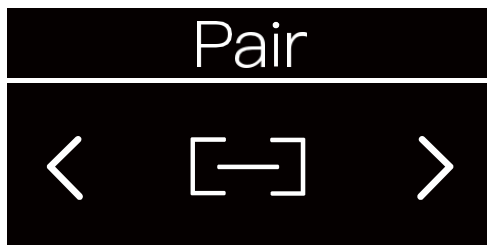
Beltpack Operation

4.2 Operation Instruction

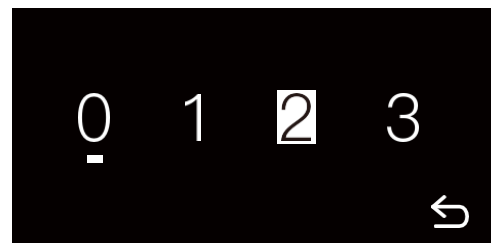
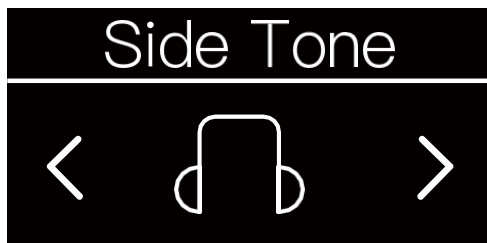
4.2.1 Menu Description

ベルトパックの音量を上げる (+) ボタンと音量を下げる (-) ボタンを同時に 3 秒間押し続けて、メニューに入ります。メニューの機能は次のとおりです。

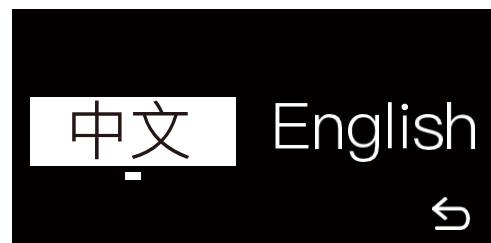
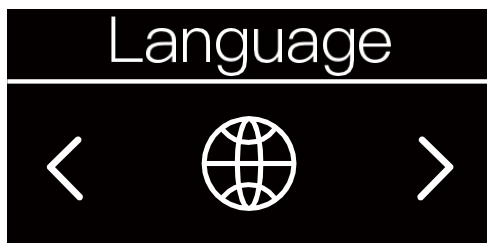
1. USB-A - USB-C ケーブルを使用してベルトパックをベースステーションに接続し、[ペアリング] を選択して、1 ~ 8 の利用可能な番号を選択してペアリングを確認します。次に、ベースステーションとベルトパックの表示画面に「ペアリング...」と表示されます。画面に「ペアリング成功」と表示されるまで待ってから、ベースステーションとベルトパックからケーブルを取り外します。k



2. Side Tone を選択して、サイドトーン出力音量を調整します。レベル 0 に設定するとサイドトーン機能は無効になり、サイドトーン出力音量はレベル 1 から 3 まで段階的に増加します。

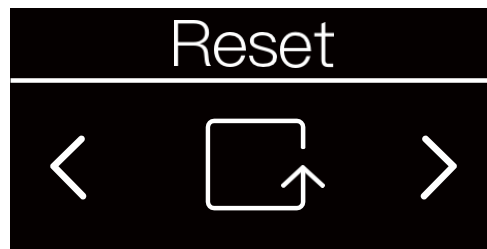


3. [言語]を選択して、デバイスの言語を中国語と英語に切り替えます。

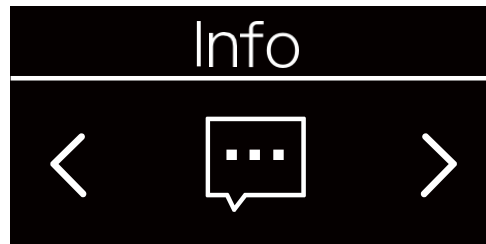


Beltpack Operation

4. [リセット] を選択して、ベルトパック構成情報をデフォルト設定に戻します。

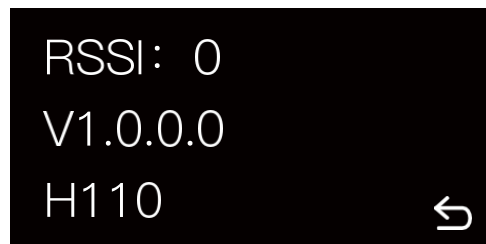


5. [情報] を選択して、ベルトパックに関する関連情報を表示します。

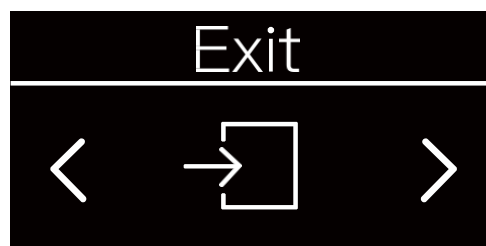


5.1 RSSI は、現在の無線信号強度を表示します。

5.2バージョンには、現在のソフトウェアのバージョンが表示されます。



6. 「終了」を選択してメニューに戻ります。



Beltpack Operation

4.2.2 Beltpack Grouping Indicator Light Status

Push-to-Talk Logic					
Number	Preset Mode	Functions	Key Color	Light Status	Note
1	Talk and Force Listen	No operation: 聞くことはできるが話すことはできない	Green	Solid	
		Single press: 聞くことも話すことも出来る	Orange	Solid	
		Long press: keyColorが緑の時、プレスしている間話すことが出来る	Orange	Solid	
2	Announce	No operation: 聞くことはできるが話すことはできない	Green	Solid	マイクをオンにしてアナウンスを有効にすると、グループ内の他のすべてのベルトパックユーザーは聞くことはできますが、話すことはできません
		Single or double press: 操作無効	Green	Solid	
		Long press: プレスしている間、話は出来るが聞くことはできない	Orange	Solid	
3	Force Talk and Force Listen	No operation: 聞くことも話すこともできる	Orange	Solid	
		Single or double press: 操作無効	Orange	Solid	
		Long press: 操作無効	Orange	Solid	
4	Talk and Listen	No operation: 聞くことも話すこともできる	Orange	Solid	デフォルトステータス
		Double press: ベルトパックユーザーはグループに出入りできます。グループ内にいる場合、ベルトパックユーザーは聞くことも話すこともできます。グループ外にいる場合、ベルトパックユーザーは聞くことも話すこともできません。	White	Solid	ダブル押しでグループが終了(インジケータ-白色) ダブル押しで再びグループに入ることが出来ます。(インジケータ-オレンジ色)
		Long press: KeyColorが白色の時、プレスしている間話すことが出来る	Orange	Solid	
5	Force Listen	No operation: 聞くことはできるが話すことはできない	Green	Solid	
		Single or double press: 操作無効	Green	Solid	
		Long press: 操作無効	Green	Solid	

Beltpack Operation

6	Talk-only	No operation: 聞くことも話すことも出来ない	Colorless	Off	
		Single press: 話すことが出来る	Red	Solid	
		Long press: Key Color が消えている時、押している間話すことが出来る	Red	Solid	
7	Listen-only	No operation: 聞くことも話すことも出来ない	Colorless	Off	
		Single press: 聞くことが出来る	Green	Solid	
		Long press: Key Color が消えている時、押している間聞くことが出来る	Green	Solid	
8	Dual Talk and Listen	No operation: 聞くことも話すことも出来ない	Colorless	Off	
		Single press: 聞くことが出来る	Green	Solid	
		Long press: Key Color が消えている時、押している間は話しが出来る	Red	Solid	

Operation Mode	Preset Mode	シーンの説明
Single-press mode	Talk and Force Listen	主に聞き、時折話しをしたい時
	Talk-only	グループ内で一時的に話しがしたい時
	Listen-only	グループ内で一時的に聞きたい時
	Dual Talk and Listen	グループ内で一時的に聞いたり、話しをしたい時
Double-press mode (誤タッチ防止)	Talk and Listen	工場出荷時のモード. グループを退出したり、参加したりできる
PTT mode	Announce	アナウンスを有効にすると、グループ内の他のすべてのベルトパックユーザーは聞くことはできますが、話すことはできません。
	Force Talk and Force Listen	聞くことも話すこともできる。 ユーザーが意図しない行動をしてコミュニケーションを妨害するのを防ぐため、すべての操作は無効

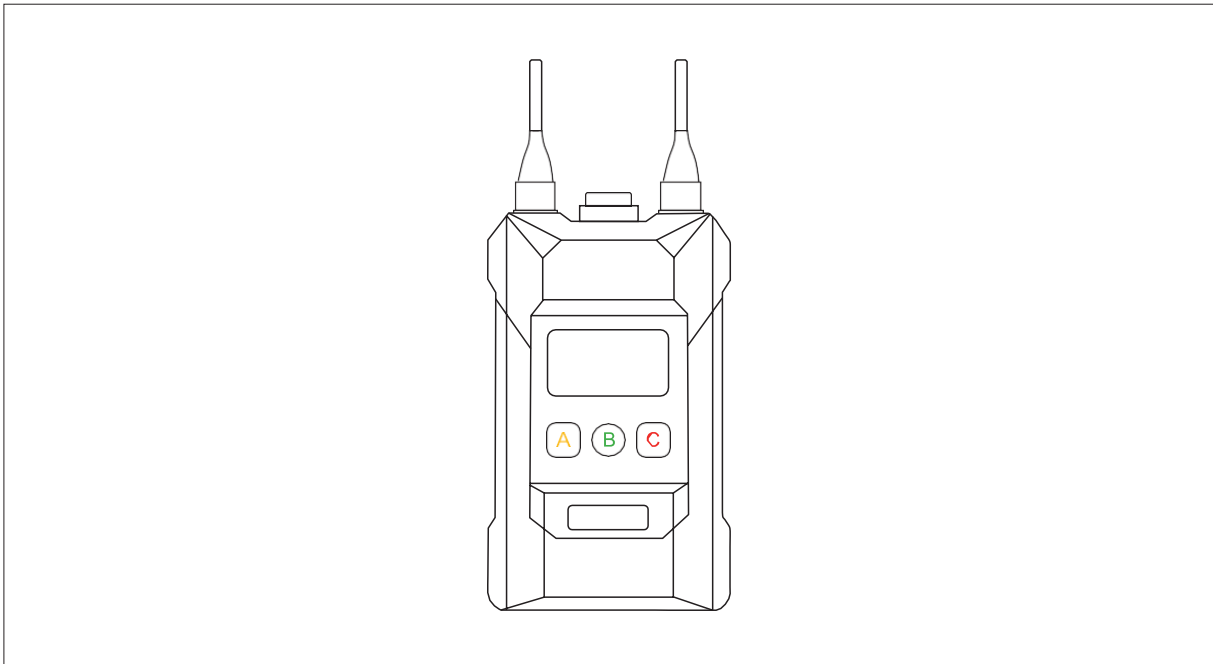
Beltpack Operation

Key lock mode

Force Listen

聞くことはできるが、話すことはできない。
ユーザーが意図しない行動をしてコミュニケーションを妨害するのを防ぐため、すべての操作は無効

Beltpack Operation

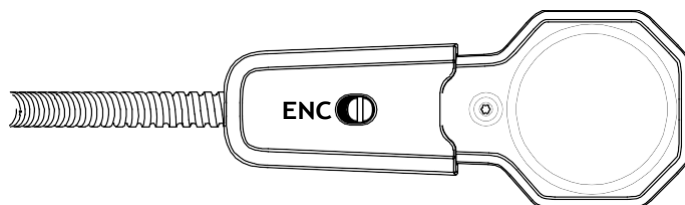
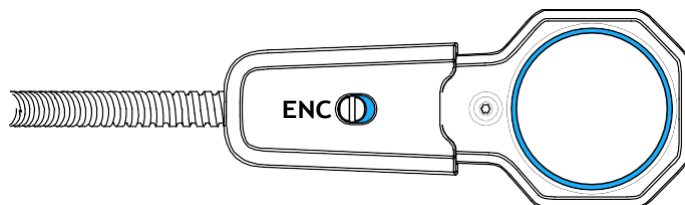


Light Color	ベルトパックのリスニング&トークステータス
Off	聞くことも話すことも出来ない
White	聞くことも、話すことも出来ない
Green	聞くことはできるが話すことはできない
Red	話すことはできるが聞くことはできない
Orange	聞くことも、話すことも出来る

Beltpack Operation

Headset Features

1. ベルトパック ヘッドセットのマイク ブームに ENC スイッチがあります。
2. スイッチをオンにすると、インジケータライトが青色に点灯します。スイッチをオフにすると、表示灯が消えます。



5.1 Configure the Base Station

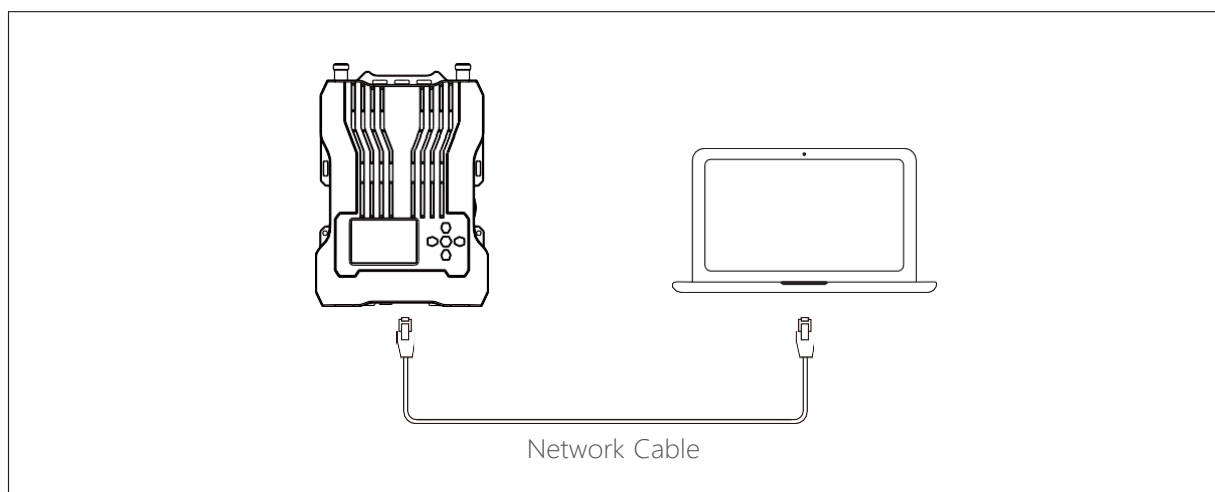
ベースステーションの電源をオンにし、ベースステーションの POE または PWR インターフェイスとコンピュータのネットワークポートを介してネットワークケーブルを使用して、ベースステーションをコンピュータに接続します。コンピュータとベースステーションに同じネットワークセグメントを構成します。コンピュータでブラウザを開き、次のアドレスを入力します (ベースステーションのネットワークメニューで対応するアドレスを確認してください)。

マスターデバイス: 192.168.218.10

リモートデバイス: 192.168.218.11

Web ページにログインして、ベースステーションをアップグレードしたり、ベルトパックのグループ化を実行したり、ベルトパックの設定を構成したりできます。

5.1.1 ベースステーションとコンピュータをネットワークケーブルで接続する



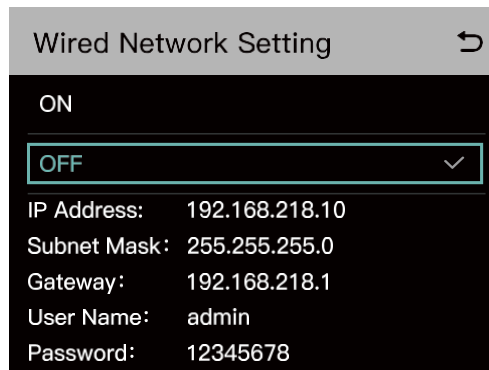
ベースステーションの電源をオンにし、ベースステーションの POE または PWR インターフェイスとコンピュータのネットワークポートを介してネットワークケーブルを使用してベースステーションをコンピュータに接続します。

Web Page Settings

5.1.2 Log in to the Web Page

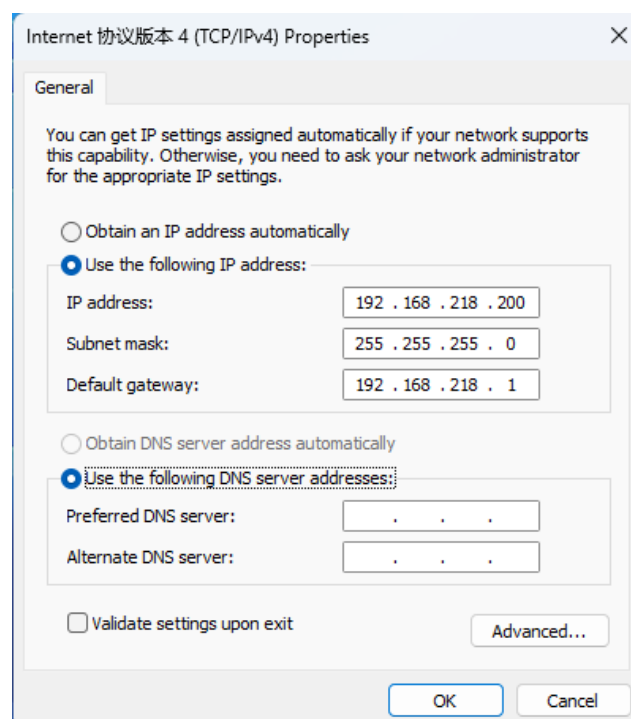
① ベースステーションのIPアドレスとパスワードを確認する

ベースステーションの IP アドレスとログインパスワードを表示する手順は次のとおりです。ベースステーションのメニューボタンを長押しし、[ネットワーク]、[有線ネットワーク設定] の順に選択して、ベースステーションの IP アドレス、ユーザー名、およびパスワードを表示します。



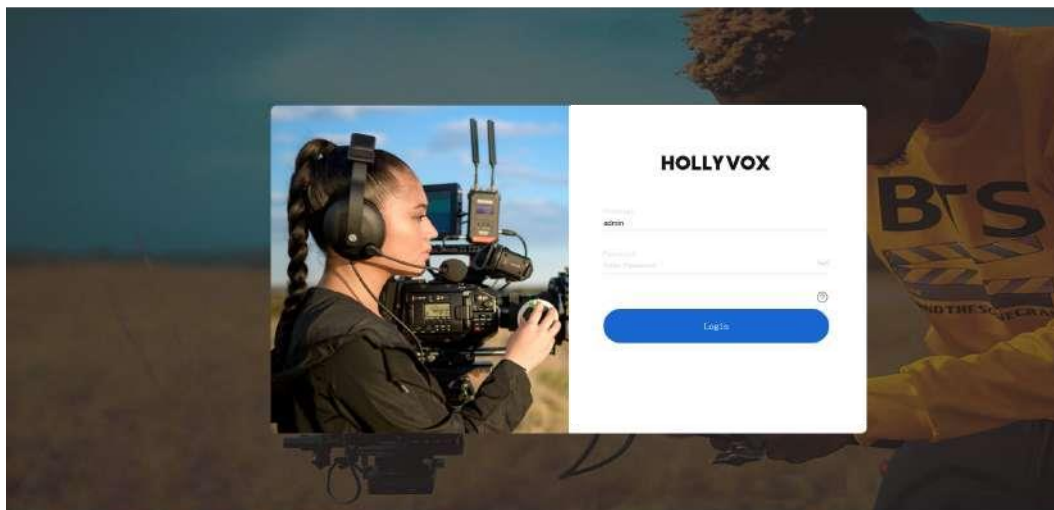
② ベースステーションとコンピュータに同じネットワークセグメントを構成します。

ネットワーク ケーブルを使用して、ベースステーションの RJ45 ネットワーク ポートとコンピュータのネットワーク ポートを介してベースステーションをコンピュータに接続します。コンピュータ ネットワークの IP アドレスを 192.168.218.XXX に、ベースステーションのデフォルトの IP アドレスを 192.168.218.10 に、サブネットマスクを 255.255.255.0 に設定します。0



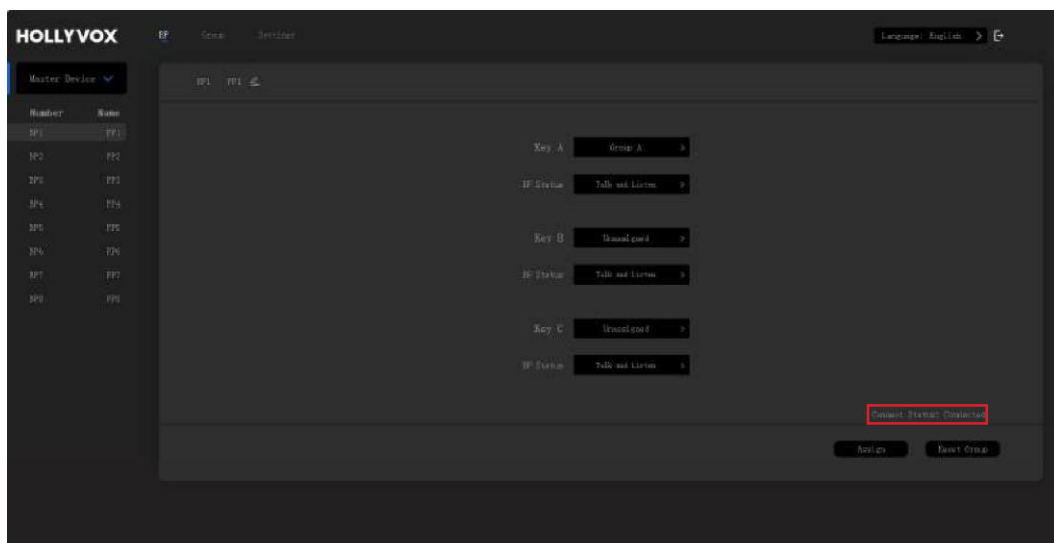
Web Page Settings

③ コンピュータでブラウザを開き、ベースステーションの IP アドレス `http://192.168.217.100` を入力します。ユーザー名 `admin` とベースステーションのログイン パスワード (デフォルトのパスワード: `12345678`) を使用してログインします。

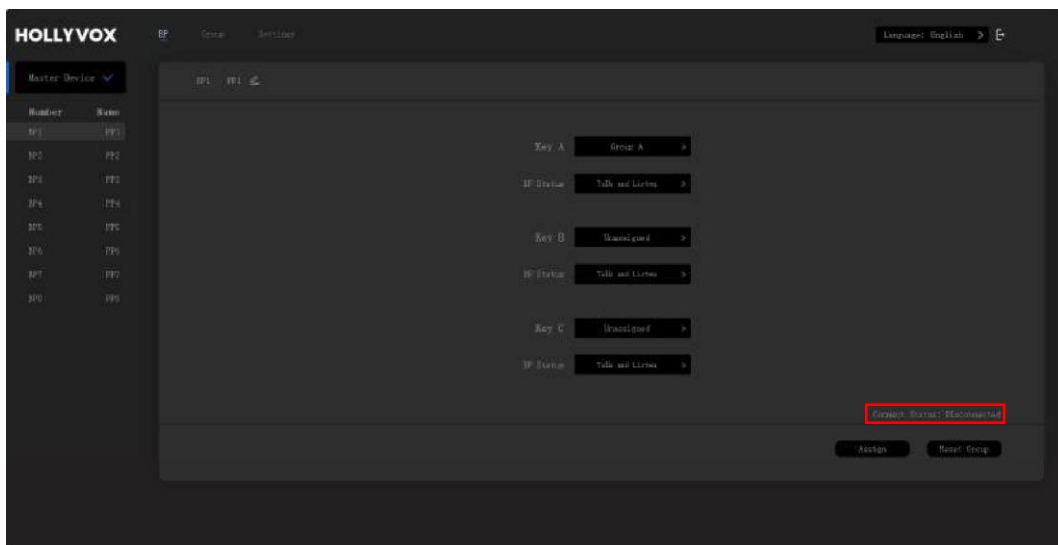


④ Web ページにログインして、ベースステーションをアップグレードしたり、ベルトパックのグループ化を実行したり、ベルトパックの設定を構成したりできます。

- 必要に応じて、対応するベルトパック インターフェイスをクリックします。赤いボックス内のステータスは、ベルトパックがベースステーションに接続されているかどうかを示します。ベルトパックは、ステータスが「接続済み」と表示されている場合にのみ設定できます。



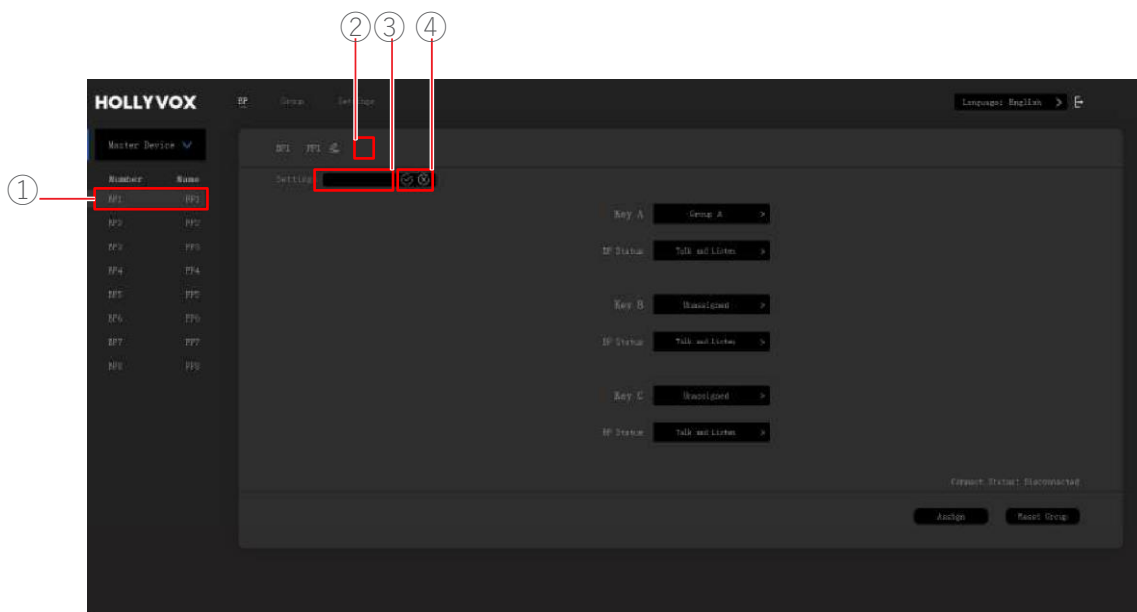
Web Page Settings






5.2 Configure the Beltpack

5.2.1 Rename the Beltpack

対応するベルトパック番号をクリックして、ベルトパックに名前を付けます。名前は中国語の文字をサポートしておらず、大文字、小文字、数字を含む 6 文字に制限されています。

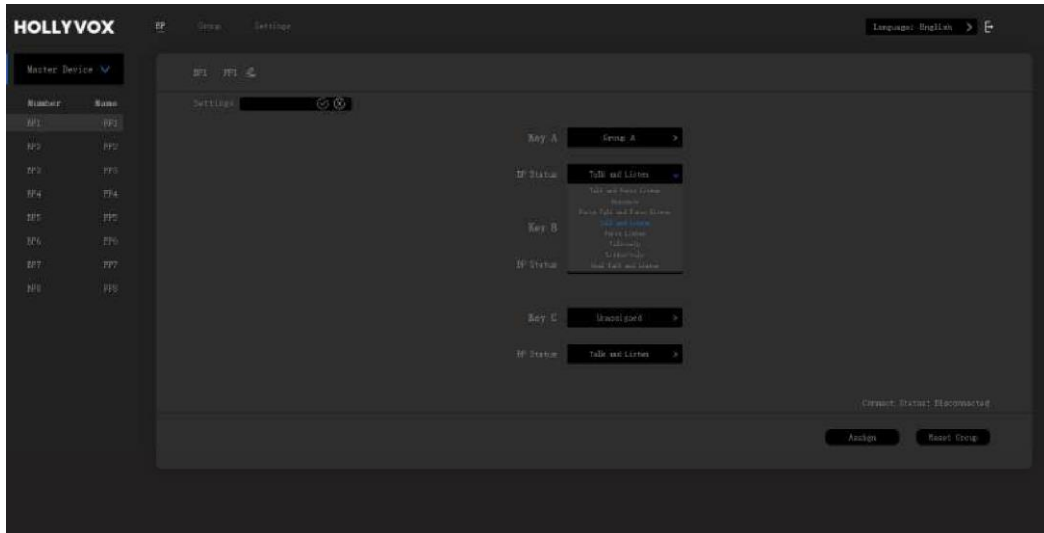


- ① ベルトパックの対応する番号をクリックしてください
- ② Click 
- ③ ベルトパックの名前を編集する
- ④ Click  to confirm or  to cancel

Web Page Settings

5.2.2 Group the Beltpack

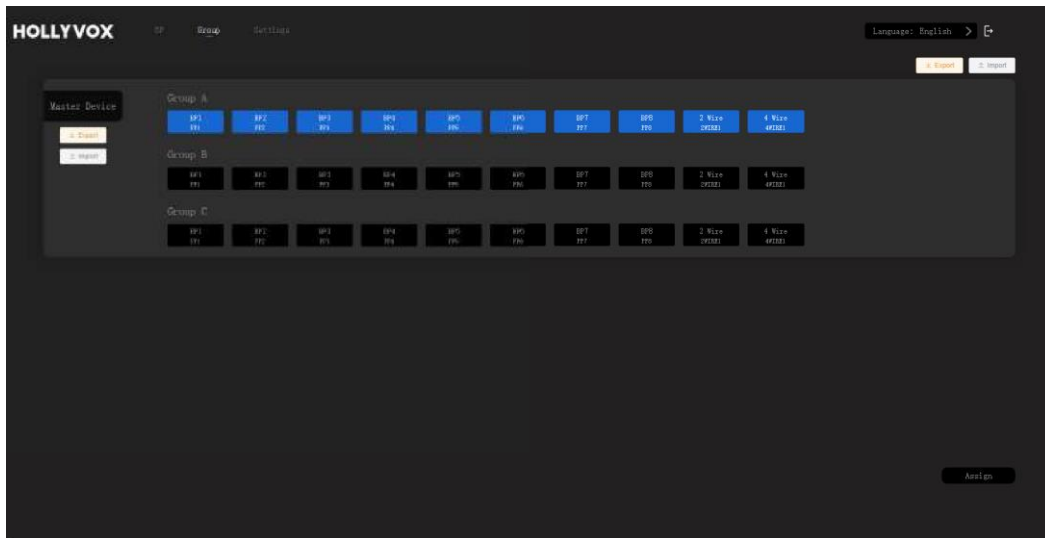
下の図に示すように、接続されたベルトパックをクリックしてグループ化と通信設定を構成します。構成後、「割り当て」をクリックしてベルトパックを目的のモードに切り替えます。



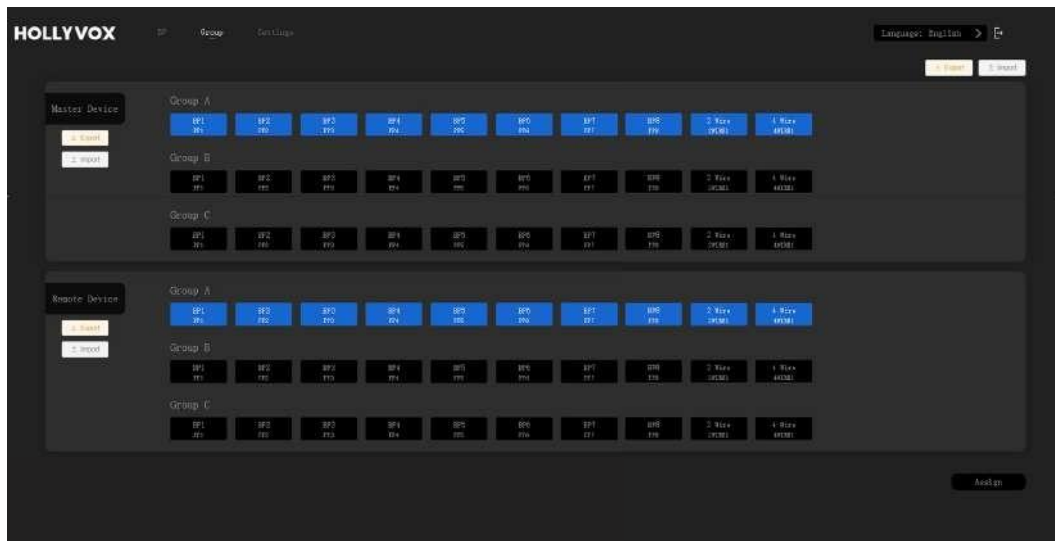
Web Page Settings

5.3 Group the Intercom System

① インターコム システムをグループ化できます。下の図は、インターコム システムが1つしかない場合のグループ化を示しています。

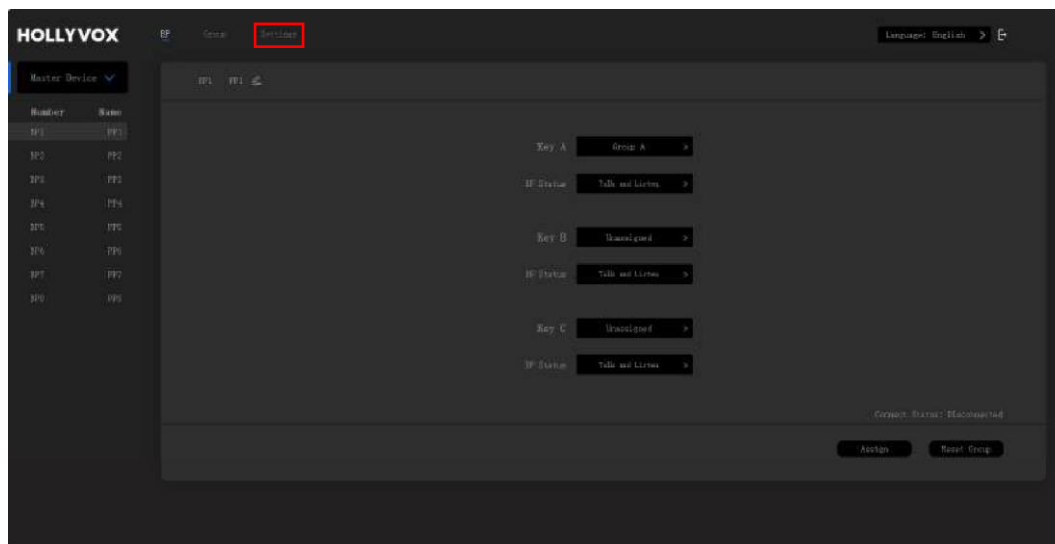


② 下の図は、2つのインターコム システムをカスケード接続した場合のグループ化を示しています。



5.4 インターカムシステムのカスケード構成

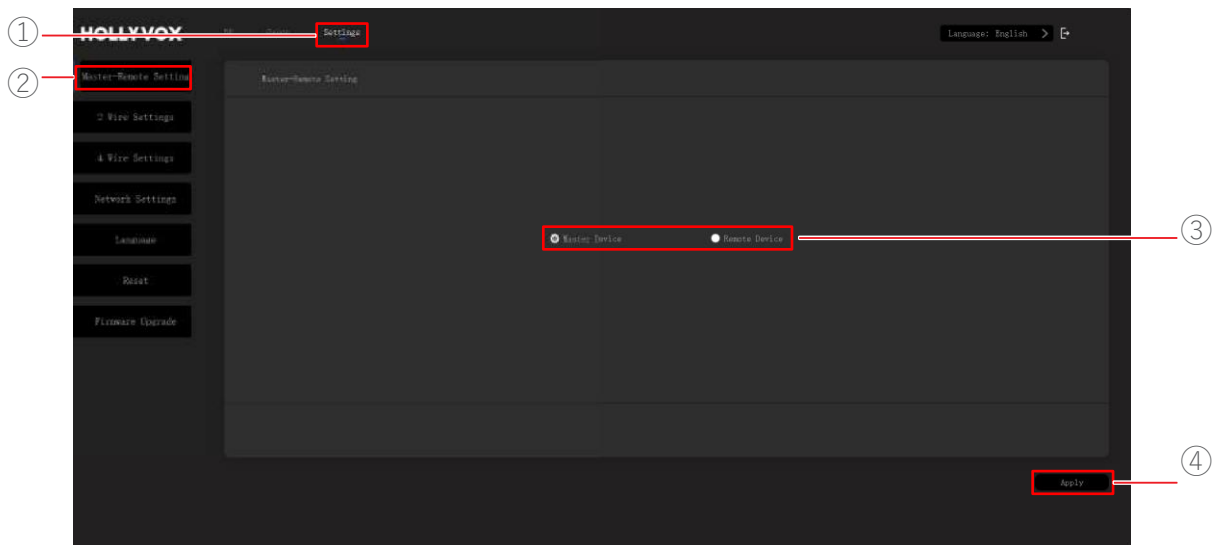
設定インターフェイスにアクセスするには、[設定]をクリックします。.



5.4.1 ベースステーションをマスターまたはリモートデバイスとして設定する

ベースステーションを 1 台だけ使用する場合、そのベースステーションをマスターデバイスとして設定する必要があります。2 台のステーションを使用する場合、1 台のベースステーションをマスターデバイスとして設定し、もう 1 台のベースステーションをリモートデバイスとして設定する必要があります。この機能は、2 台のベースステーションがネットワーク インターフェイスを介してカスケード接続されている場合にのみ使用できます。設定後、[適用] をクリックすると、すぐに有効になります。マスターデバイスとして設定されたベースステーションの場合、ベルトパックの番号は自動的に 1 ~ 8 に変更されます。リモートデバイスとして設定されたベースステーションの場合、ベルトパックの番号は自動的に 9 ~ 16 に変更されます。カスケード接続がある場合は、1 台のベースステーションをリモートデバイスとして設定する必要があります。ベースステーションが 1 台しかない場合にベースステーションをリモートデバイスとして設定すると、ベルトパック間の通信が無効になります。この場合、ベースステーションをマスターデバイスとしてリセットする必要があります。

Web Page Settings



- ① Click Settings
- ② Click Master-Remote Setting
- ③ Set the base station as the master or remote device
- ④ Click Apply

5.4.2 Configure the Cascaded 2-Wire System

① Auto Null

ベースステーションを 2 線式デバイスに接続します。2 線式デバイスの電源を入れ、マイクをオフにするか切断して、2 線式リンクで他のオーディオ伝送がないことを確認します。そうしないと、自動ヌル設定の精度が影響を受ける可能性があります。

[自動ヌル] を選択して [確認] を押すと、ベースステーションは 2 線式デバイスの自動ヌル設定を実行します。

② Terminal Res

2 線式インターフェースを介して接続された 2 線式デバイスに終端抵抗がある場合、Terminal Res を選択します。終端抵抗がある場合は OFF を選択します。それ以外の場合は ON を選択します。

③ Cable Compensation

ケーブル補正を選択して 2 線ケーブルの長さを確認し、ケーブルの長さに応じて対応する補正オプションを選択します。

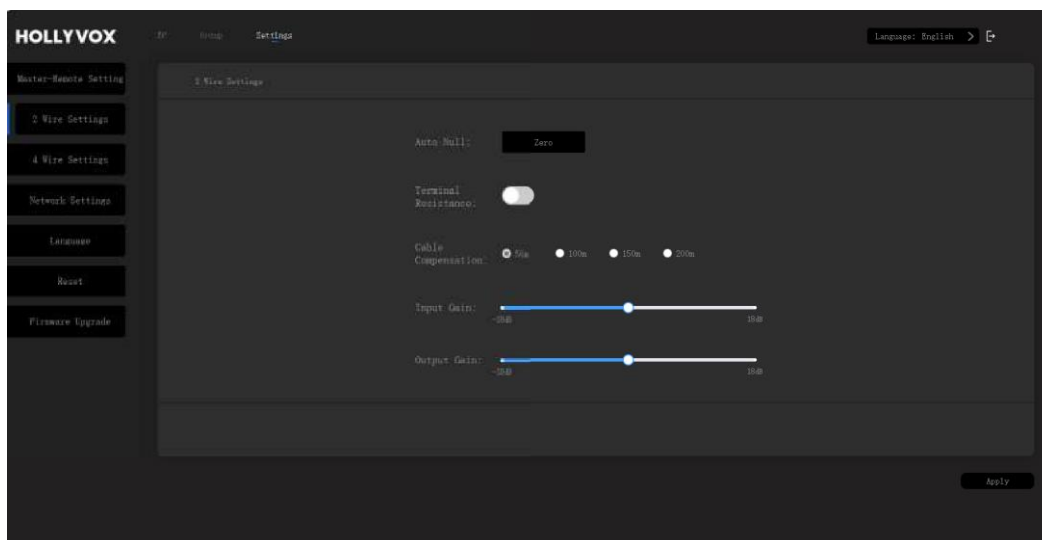
④ Input Gain

2 線入力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。

Web Page Settings

⑤ Output Gain

2 線出力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。



5.4.3 Configure the Cascaded 4-Wire System

① Input Gain

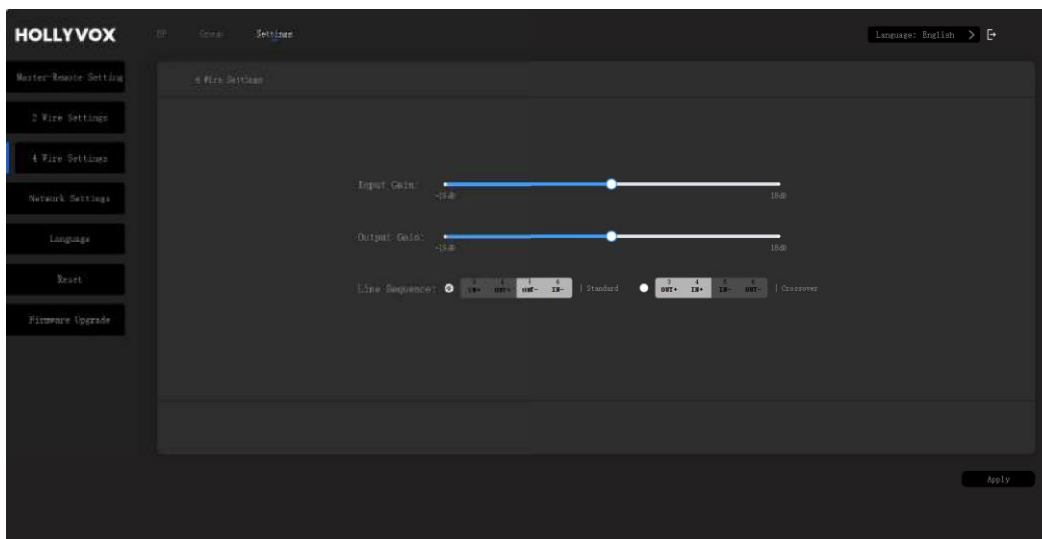
4 線入力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。

② Output Gain

4 線出力ゲインのリニア調整を実行できます。ゲイン調整範囲は -18dB ~ 18dB で、1dB 刻みです。

③ Line Sequence Switching

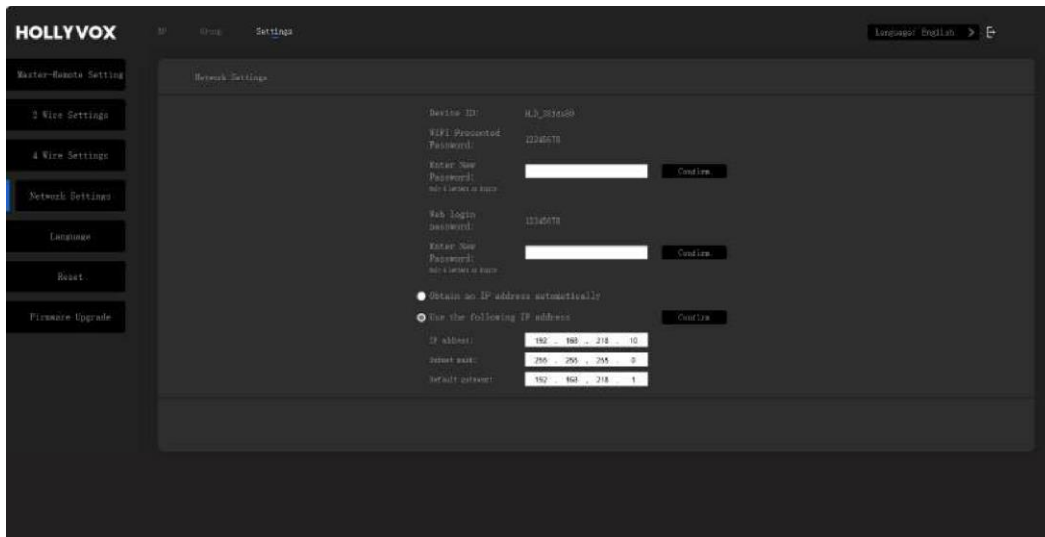
4 線オーディオ システムでライン シーケンスの切り替えを実行できます。



Web Page Settings

5.4.4 Configure the Network of the Base Station

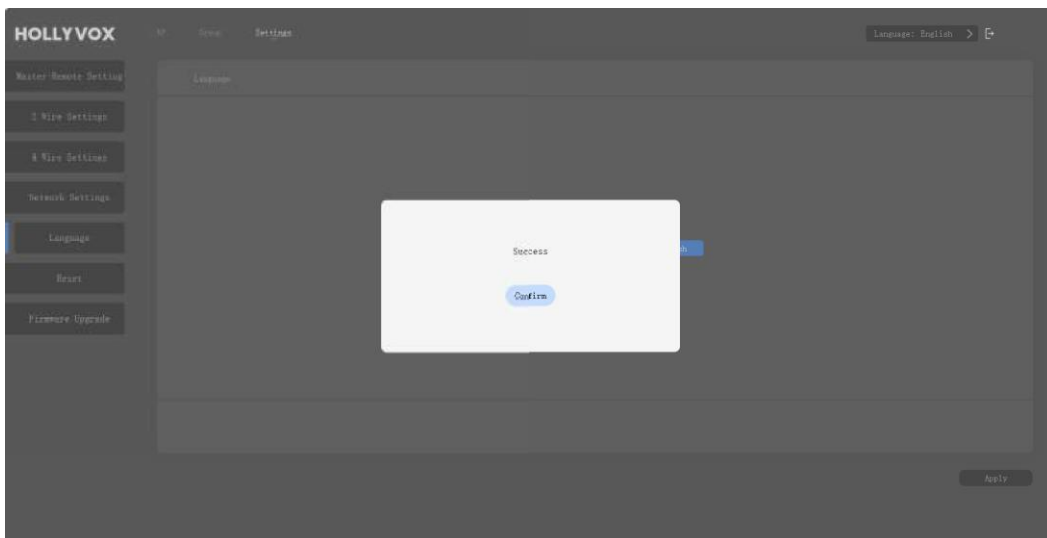
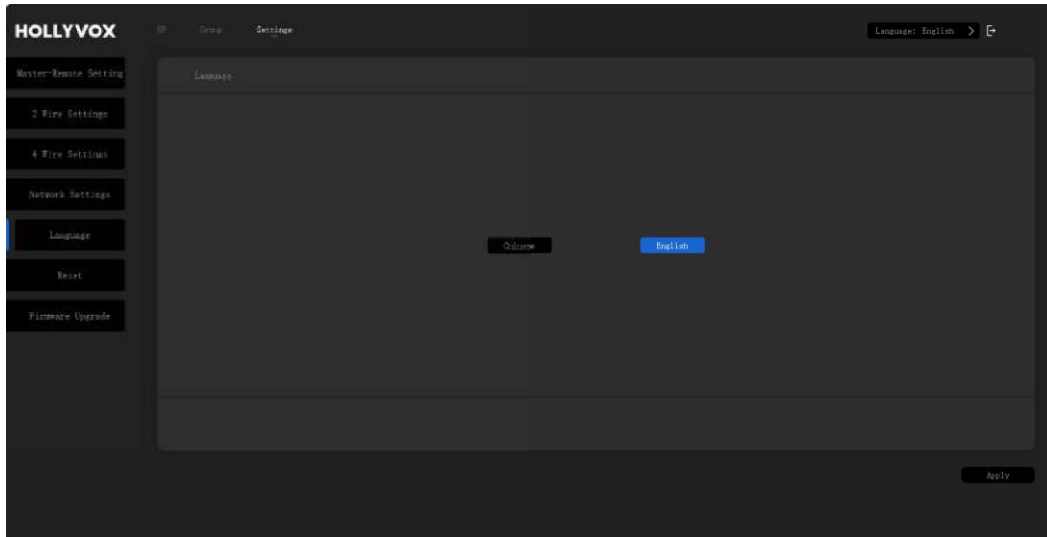
ベースステーションの Wi-Fi パスワードとログイン パスワードを変更できます。新しいパスワードを入力したら、[確認] をクリックしてすぐに適用します。このインターフェイスで IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定することもできます。



Web Page Settings

5.4.5 Switch the Language of the Base Station

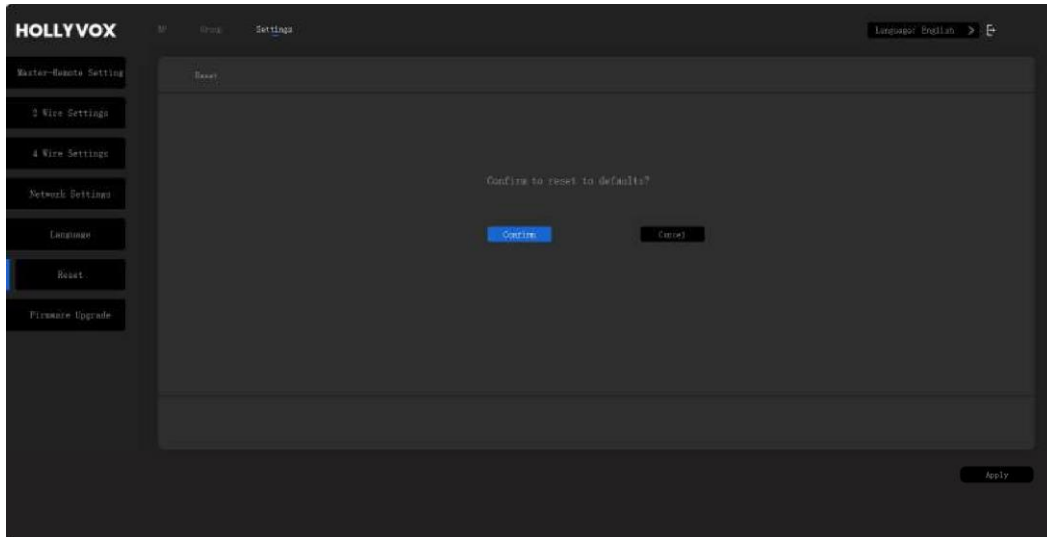
言語をクリックすると、中国語と英語を切り替えることができます。



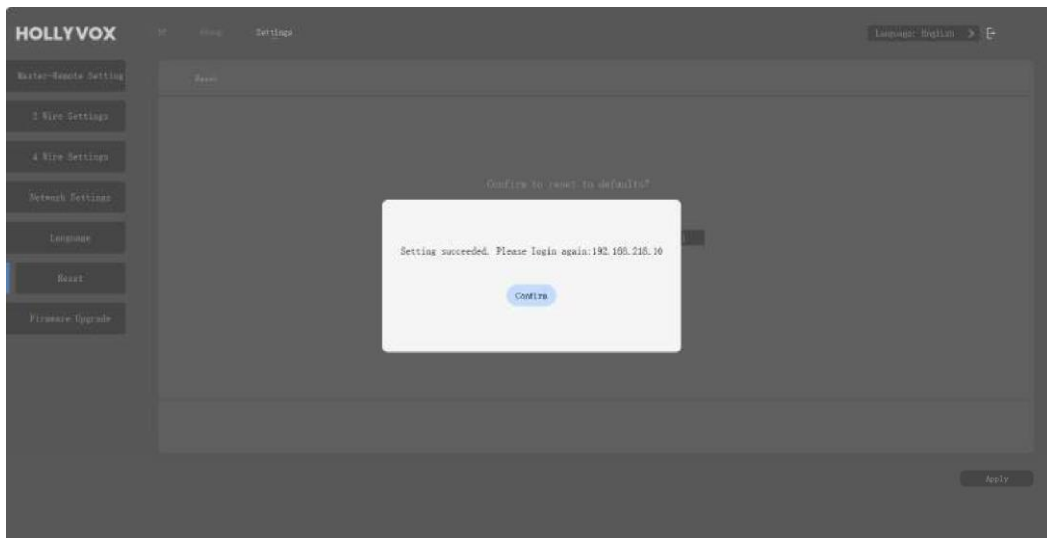
Web Page Settings

5.4.6 Reset the Base Station

「リセット」をクリックし、「確認」をクリックして、「適用」をクリックすると、ベースステーションの構成情報がデフォルト設定にリセットされます。



「Confirm」をクリックして再度ログインしてください。

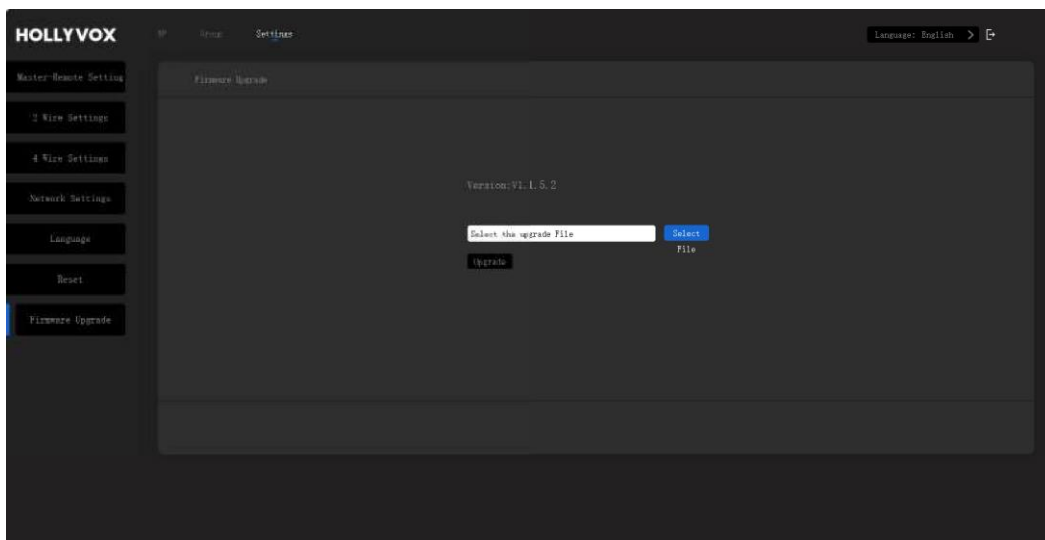


Web Page Settings

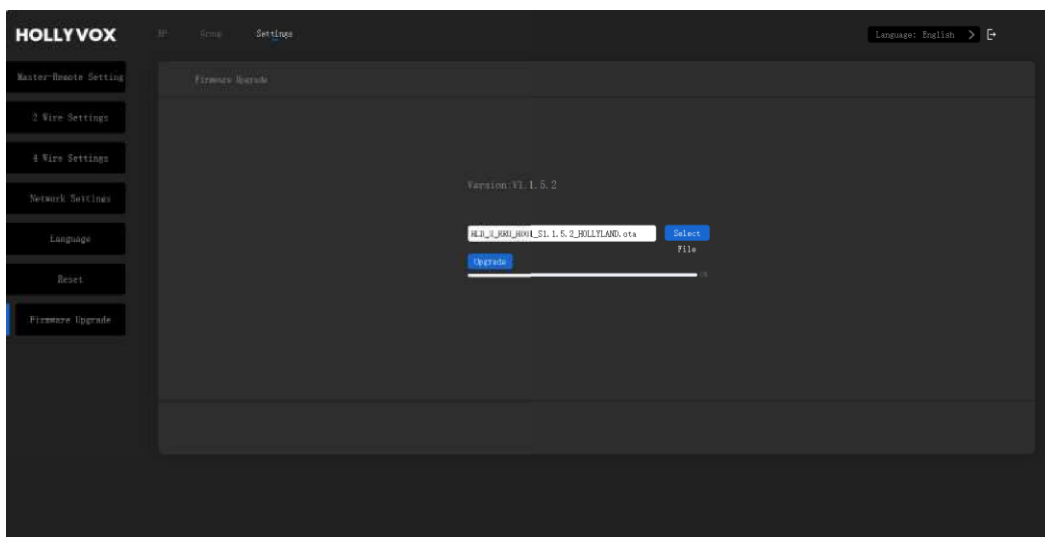
5.4.7 ベースステーションのファームウェアのアップグレード

Note: ベースステーションのファームウェアインストールファイルは、テクニカルサポートに依頼するか、公式 Web サイトからダウンロードすることで入手できます。

① ファームウェアをコンピュータにダウンロードし、[選択] をクリックしてファームウェアファイルを選択し、[アップグレード] をクリックします。

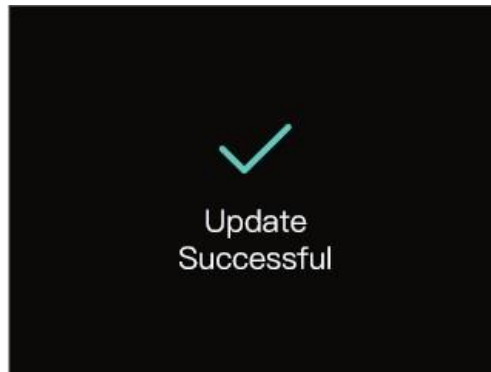
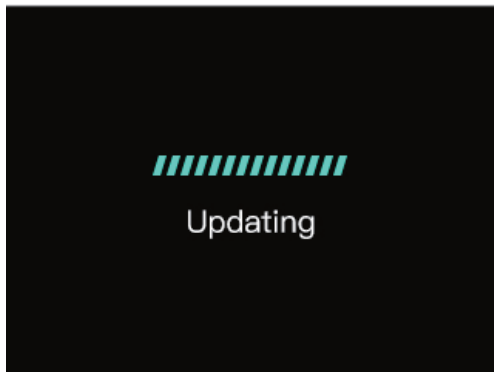


② アップグレードの進行状況が 100% に達するまで待ちます。

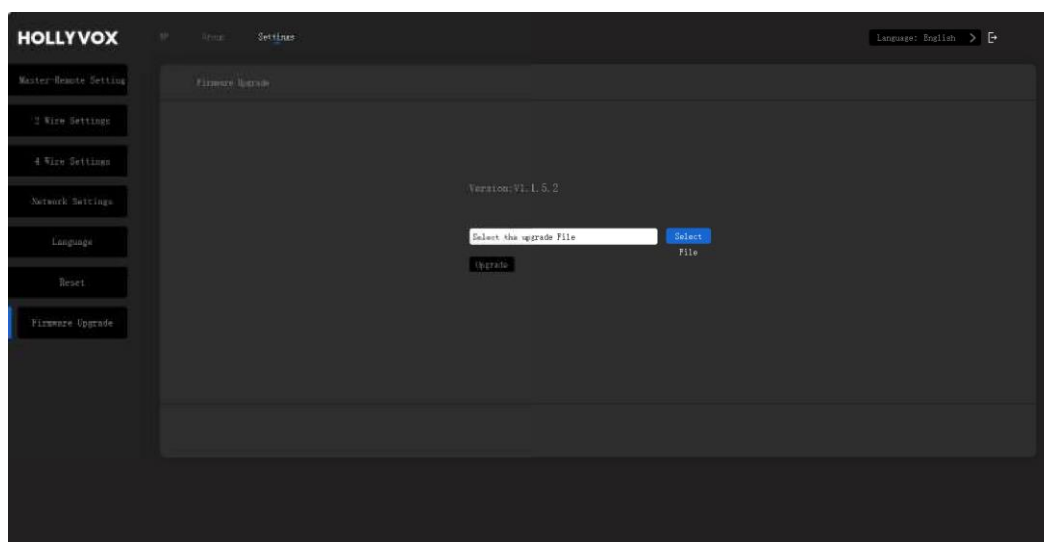


Web Page Settings

③ ファームウェアのアップグレードが正常に完了すると、ベースステーションは自動的にアップグレードを続行します。



④ アップグレードが成功すると、Web ページに表示されるバージョンが最新のアップグレードバージョンに切り替わります。

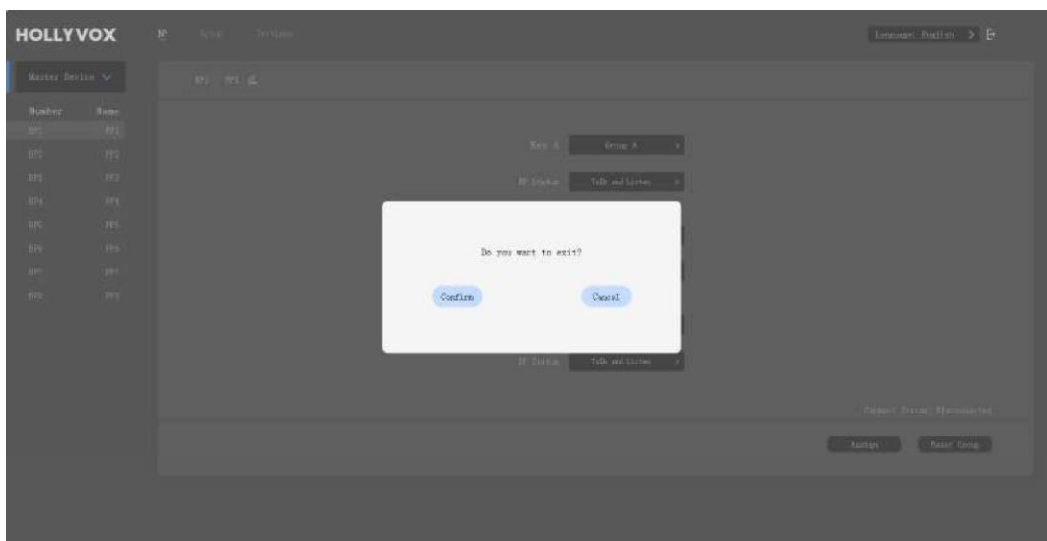
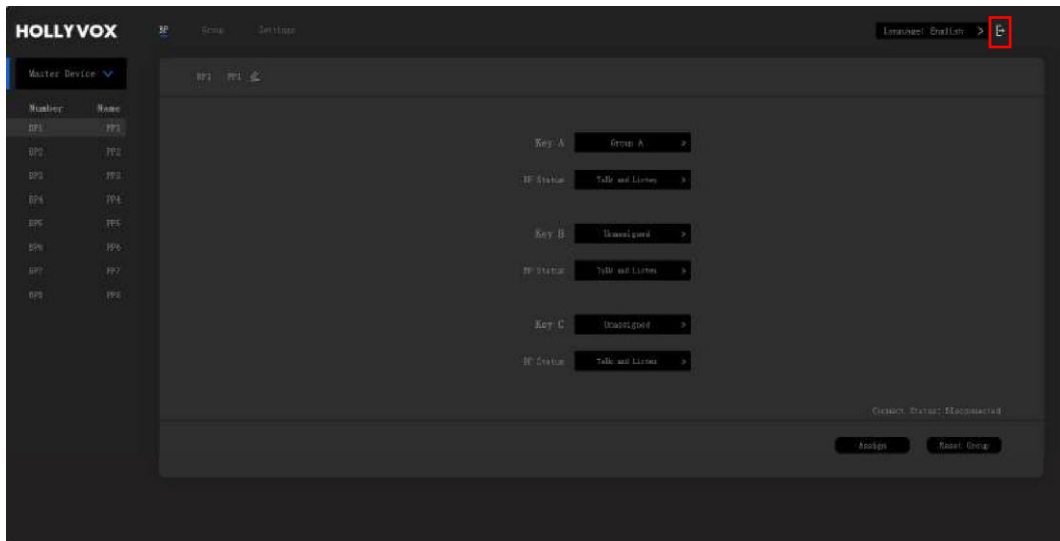


Note: ベースステーションとベルトパックのファームウェアバージョンが同じでない場合は、USB-A から USB-C へのケーブルを使用してベルトパックをベースステーションに接続する必要があります。ベースステーションは、ベルトパックのファームウェアを自動的に更新して、自身のファームウェアと一致させます。ベルトパックのファームウェアをアップグレードした後、ベルトパックをベースステーションと再度ペアリングして、正常に機能させる必要があります。

Web Page Settings

5.5 Exit Web

デバイスでの操作が完了したら、終了アイコンをクリックし、「確認」をクリックしてページを終了します。



Hollyvox APP

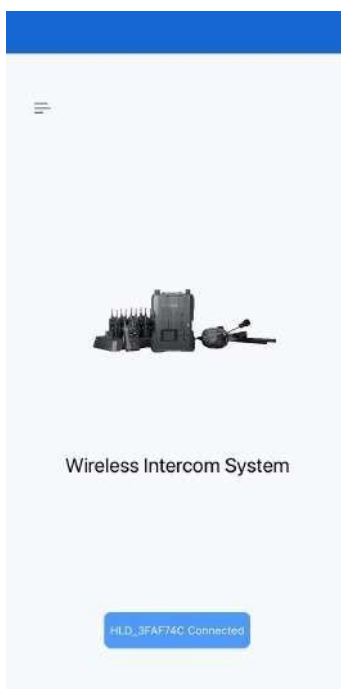
6.1 Download the Hollyvox APP

Scan the QR code below to download the Hollyvox app.



6.2 Connect the Phone to the Wi-Fi of the Base Station

ベースステーションの Wi-Fi をオンにし、携帯電話で「HLD」で始まる Wi-Fi ネットワークを見つけて、Hollyvox アプリを開きます。(ベースステーションのネットワークメニューから Wi-Fi をオンにして、対応する SSID とパスワードを確認できます。) 携帯電話が Wi-Fi に正常に接続されると、アプリに「HLD_XXXXX 接続されました」と表示されます。

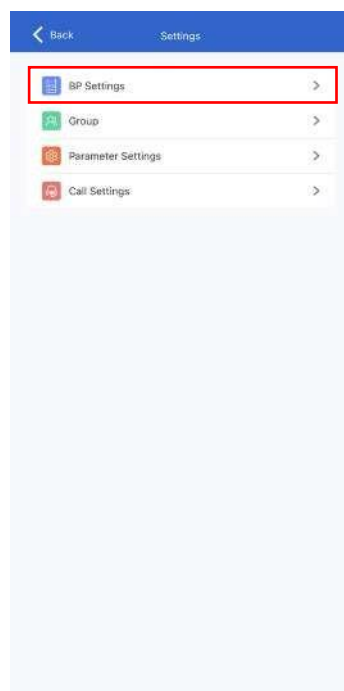


6.3 Configure the Beltpack

① Tap HLD_XXXXX Connected.



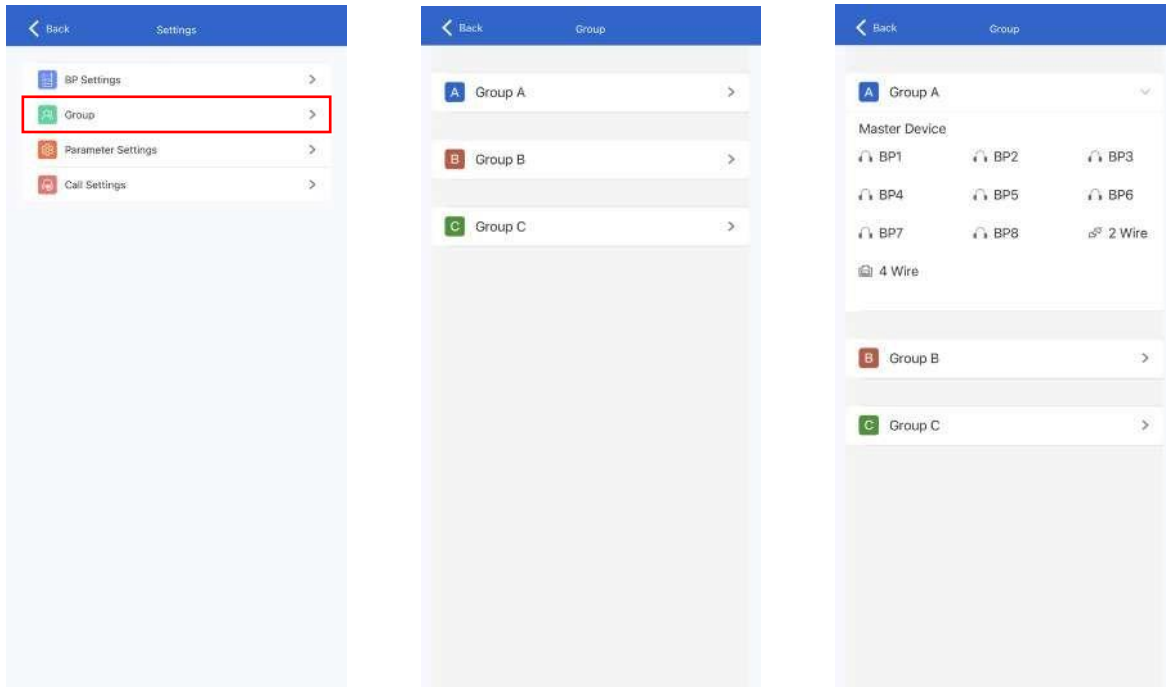
② BP 設定、グループ、パラメータ設定などのメニュー オプションが表示されます。BP 設定をクリックしてインターフェイスにアクセスします。ベルトパックをタップして名前を割り当てます。



Hollyvox APP

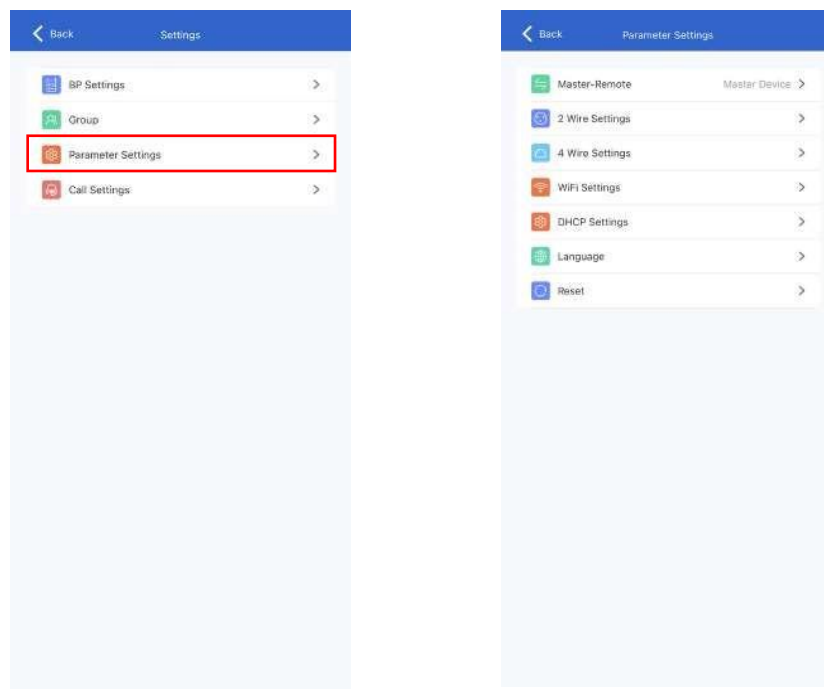
6.4 Check the Grouping

グループ化を確認するには、「グループ」を選択します。



6.5 Configure Parameters

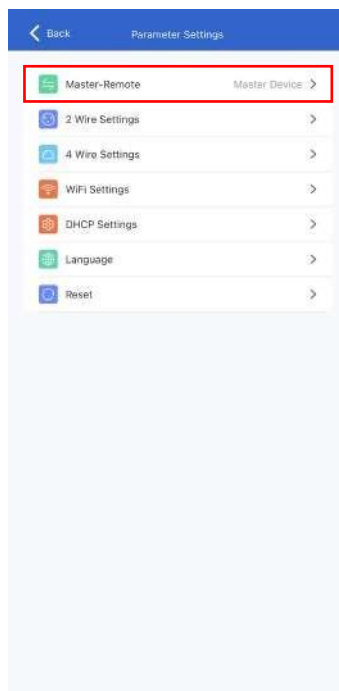
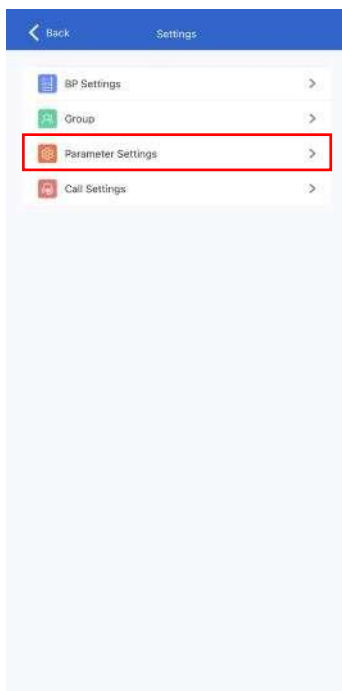
① パラメータ設定を選択してインターフェイスにアクセスします。このインターフェイスでは、マスター リモート、2 線設定、4 線設定、Wi-Fi 設定、言語、リセットなどの設定を構成できます。



Hollyvox APP

6.5.1 M&R Settings

[パラメータ設定] を選択してマスター - リモート インターフェイスに入り、ベース ステーションのマスター デバイスまたはリモート デバイスを設定できます。ベース ステーションを 1 台だけ使用する場合、そのベース ステーションをマスター デバイスとして設定する必要があります。2 台使用する場合、1 台のベース ステーションをマスター デバイスとして設定し、もう 1 台のベース ステーションをリモート デバイスとして設定する必要があります。この機能は、2 台のベース ステーションがネットワーク インターフェイスを介してカスケード接続されている場合にのみ使用できます。設定後、[適用] をタップしてすぐに有効にします。マスター デバイスとして設定されたベース ステーションの場合、ベルトパックの番号は自動的に 1 ~ 8 に変更されます。リモート デバイスとして設定されたベース ステーションの場合、ベルトパックの番号は自動的に 9 ~ 16 に変更されます。カスケード接続がある場合は、1 つのベース ステーションをリモート デバイスとして設定する必要があります。ベース ステーションが 1 台しかない場合にベース ステーションをリモート デバイスとして設定すると、ベルトパック間の通信が無効になります。この場合、ベース ステーションをマスター デバイスとしてリセットする必要があります。

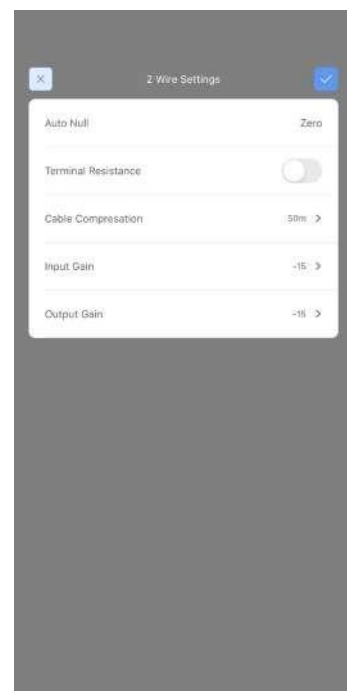
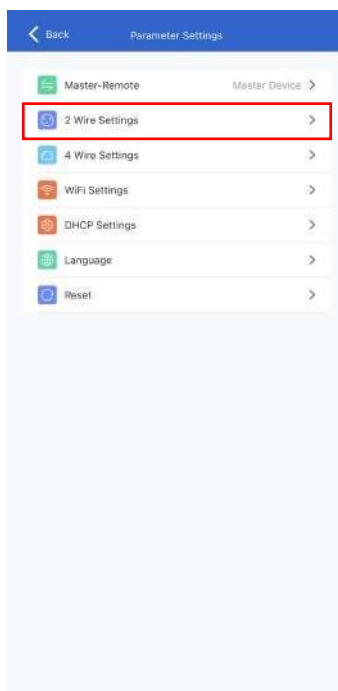
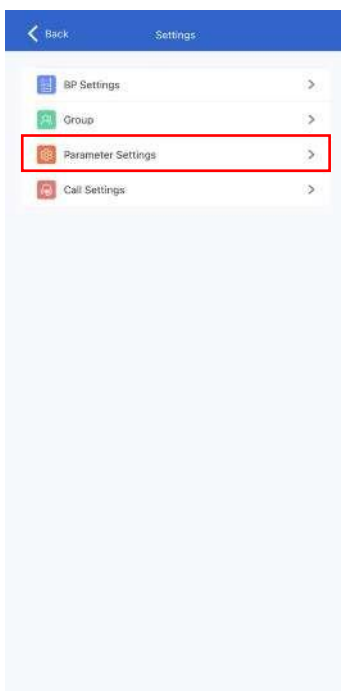


Hollyvox APP

6.5.2 2-Wire Settings

① Auto Null

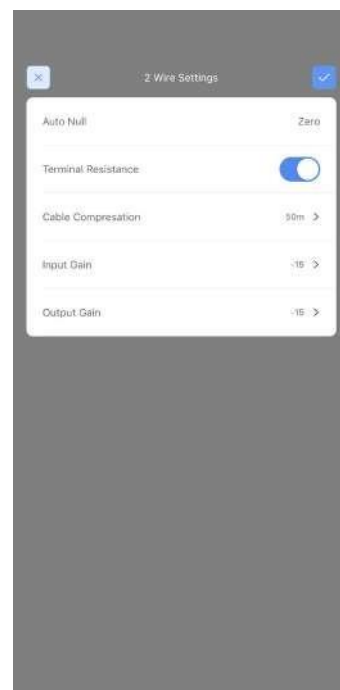
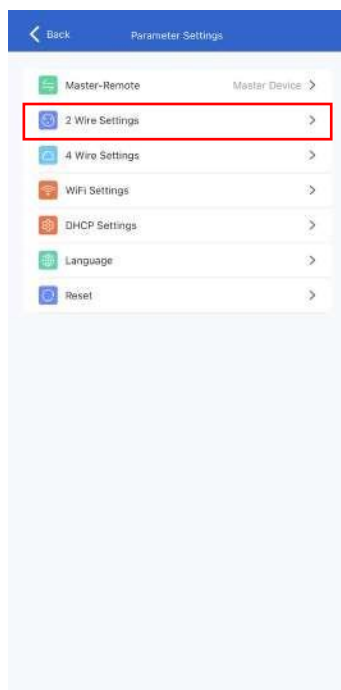
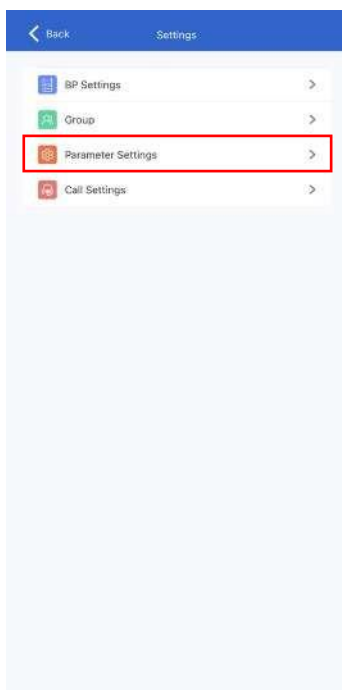
ベースステーションを2線式デバイスに接続します。2線式デバイスの電源を入れ、マイクをオフにするか切断して、2線式リンクで他のオーディオ送信がないことを確認します。そうしないと、自動ヌル設定の精度が影響を受ける可能性があります。[自動ヌル]を選択して[確認]を押すと、ベースステーションは2線式デバイスの自動ヌル設定を実行します。



Hollyvox APP

② Terminal Resistance

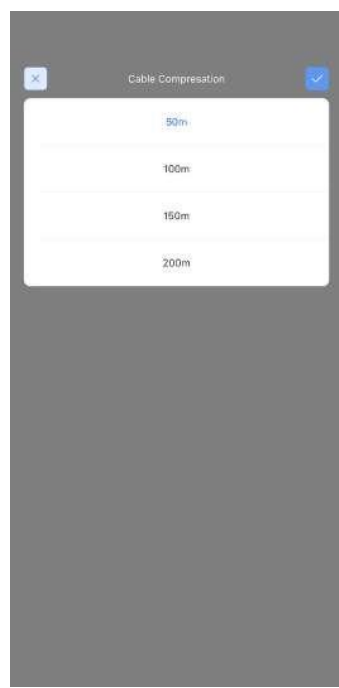
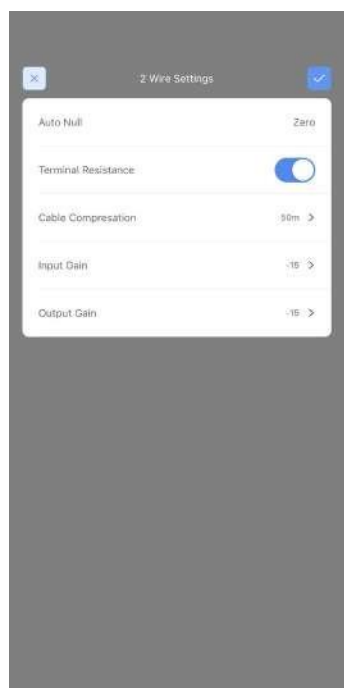
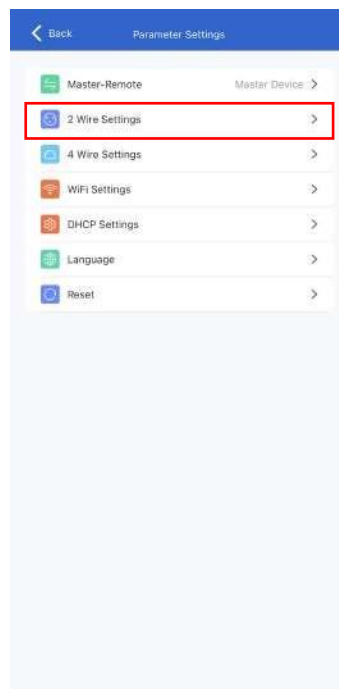
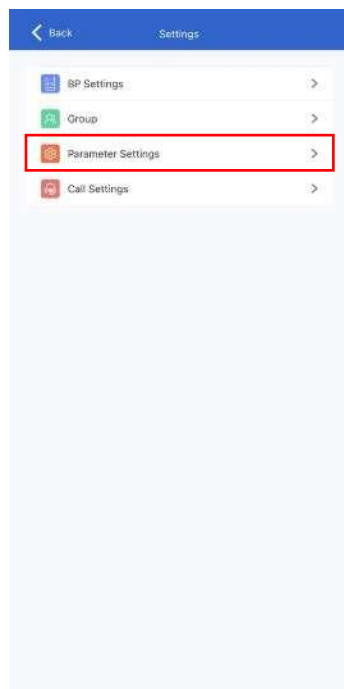
2 線式インターフェースを介して接続された 2 線式デバイスに終端抵抗がある場合、[終端抵抗] を選択します。終端抵抗がある場合は、[OFF] を選択します。それ以外の場合は[ON] を選択します。.



Hollyvox APP

③ Cable Compensation

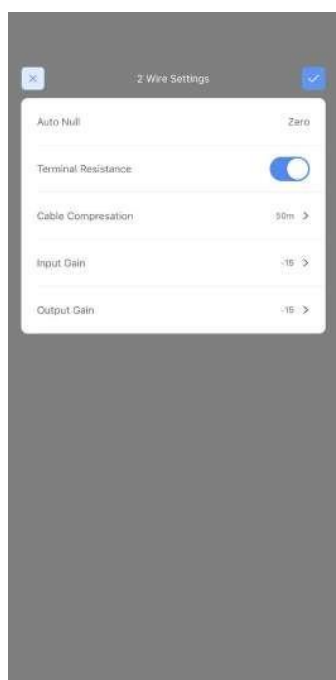
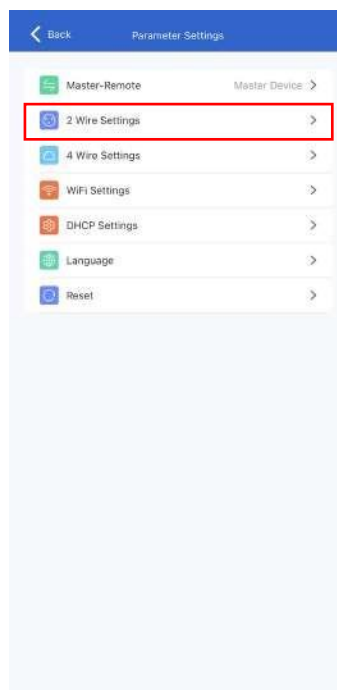
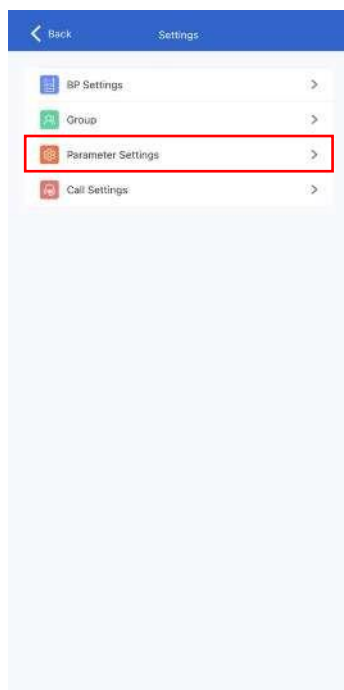
ケーブル補正を選択して 2 線ケーブルの長さを確認し、ケーブルの長さに応じて対応する補正オプションを選択します。



Hollyvox APP

④ Input Gain

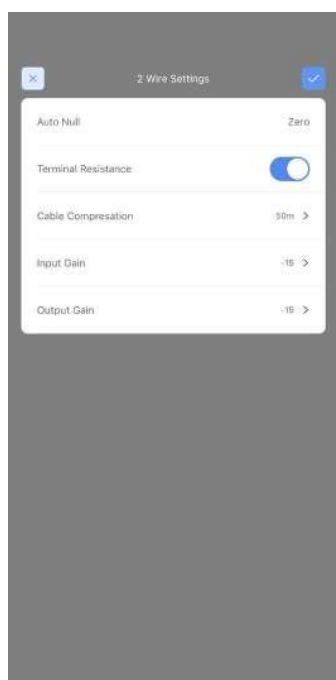
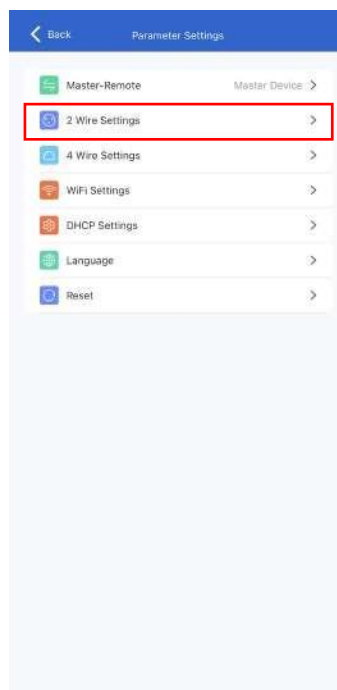
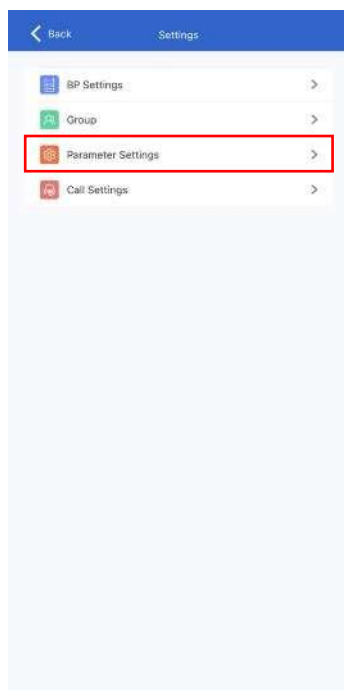
設定を調整して、入力信号を対応する値だけ増減することができます。



Hollyvox APP

⑤ Output Gain

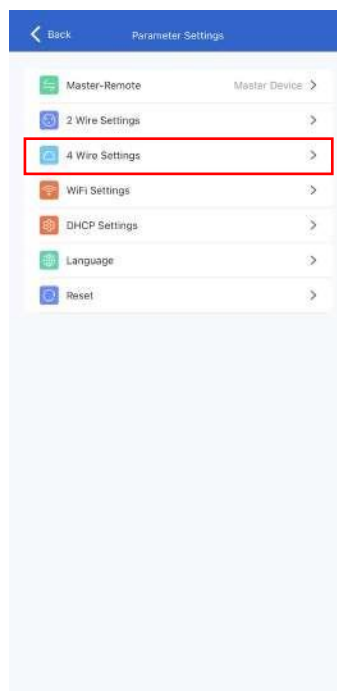
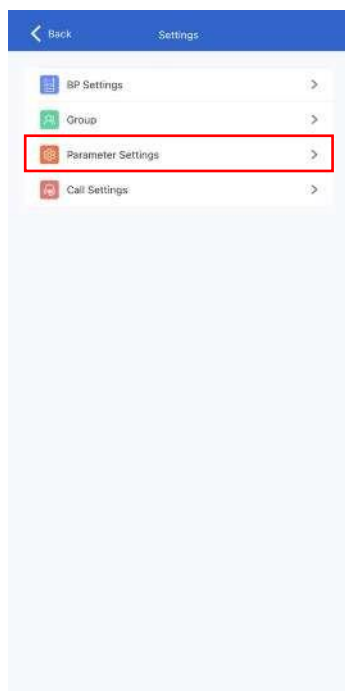
設定を調整して、対応する値で出力信号を増減することができます。



Hollyvox APP

6.5.3 4-Wire Settings

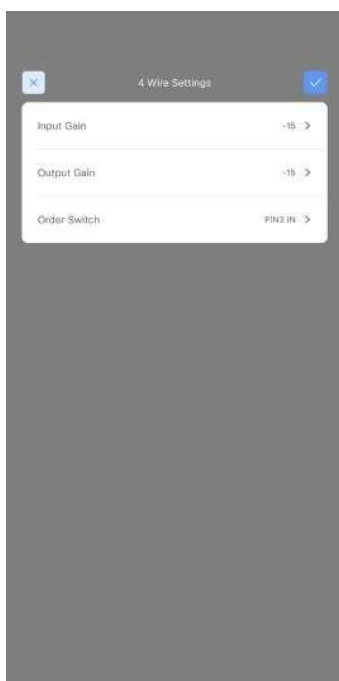
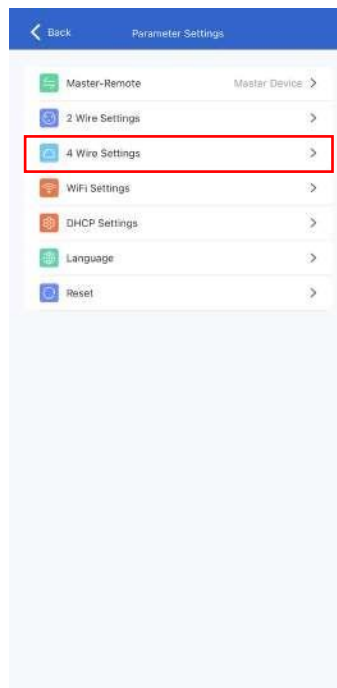
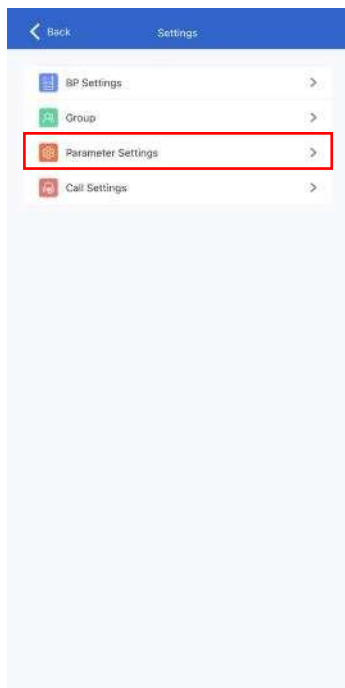
インターフェイスにアクセスするには、4 線設定を選択します。



Hollyvox APP

① Input Gain

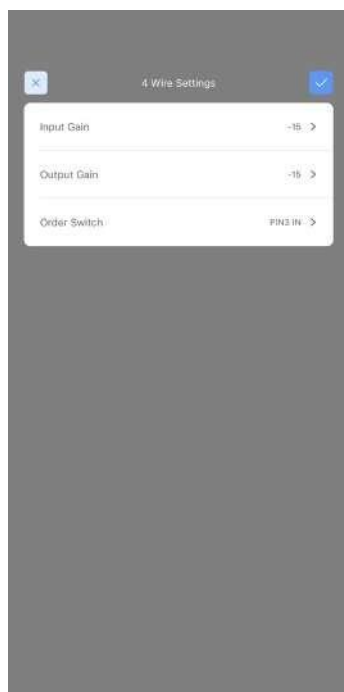
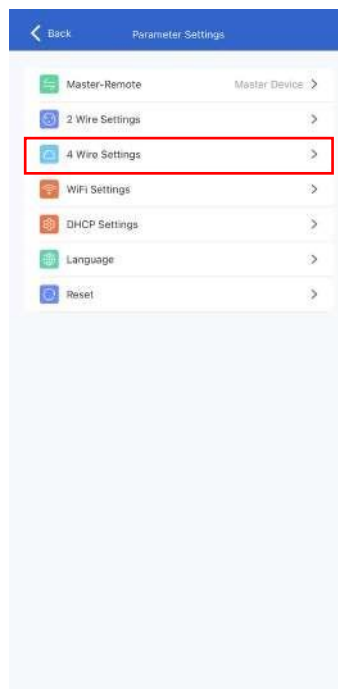
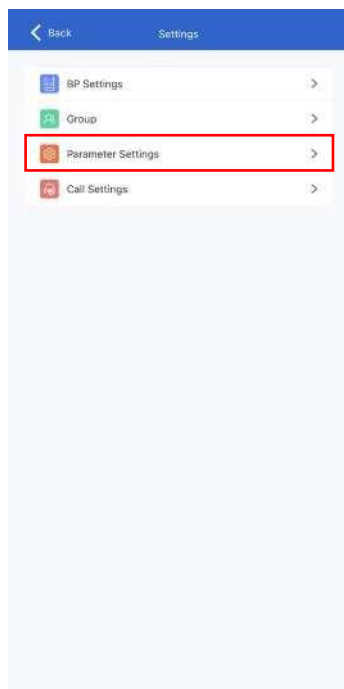
4線オーディオシステムの入力ゲインを調整できます



Hollyvox APP

② Output Gain

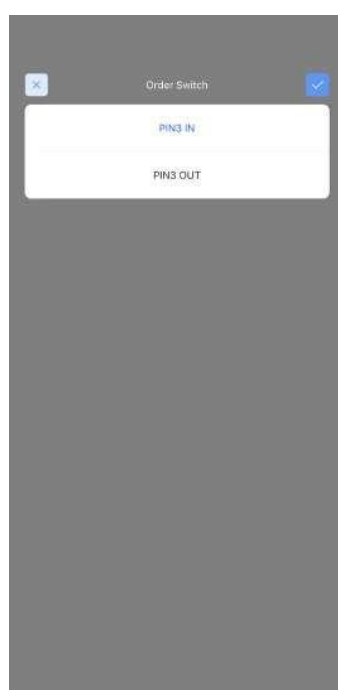
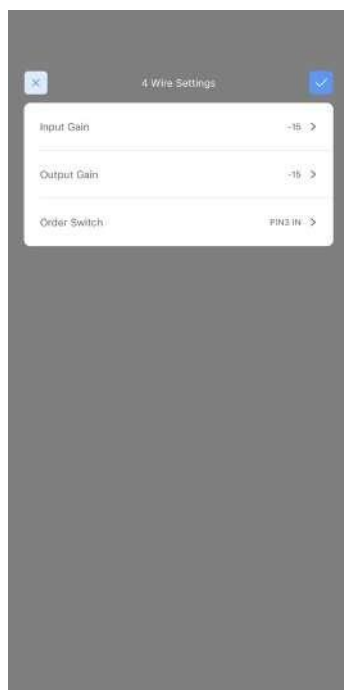
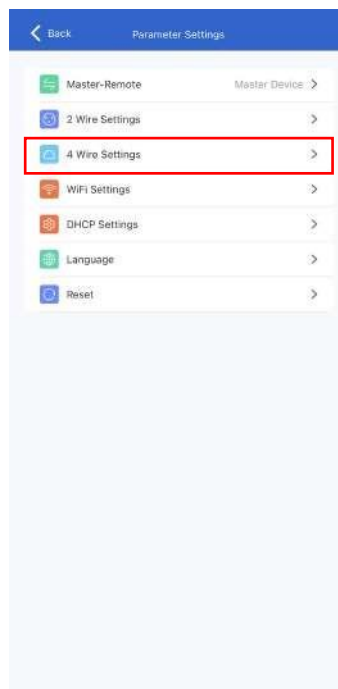
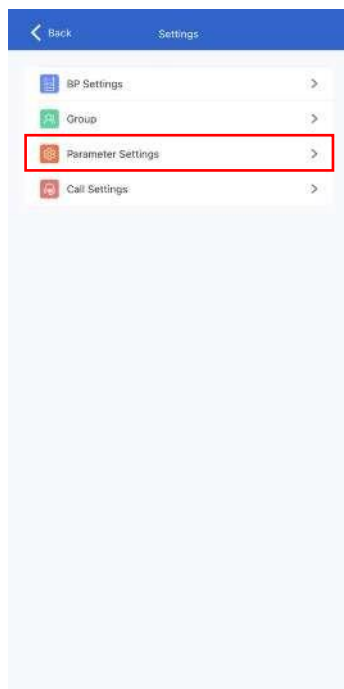
4線オーディオ システムの入力ゲインを調整できます。



Hollyvox APP

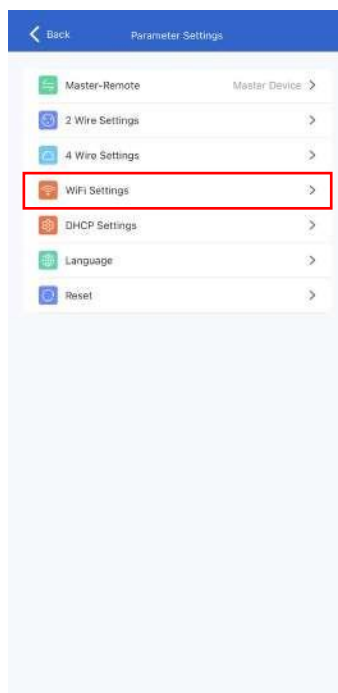
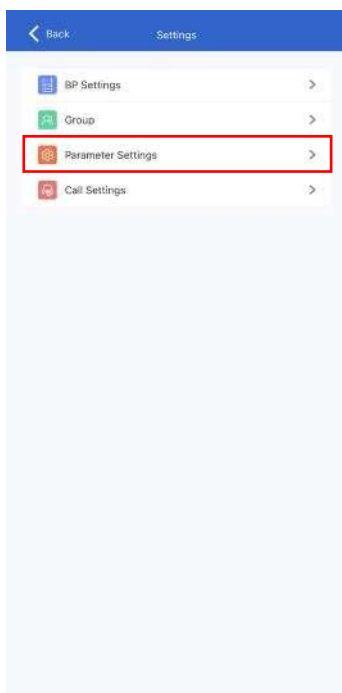
③ Line Sequence Switching

4線式オーディオシステムでラインシーケンススイッチングを実行できます



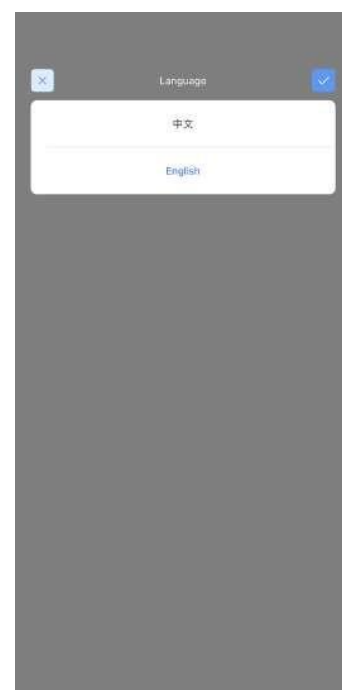
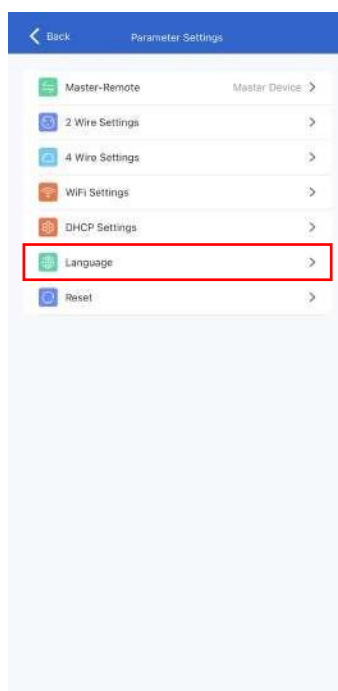
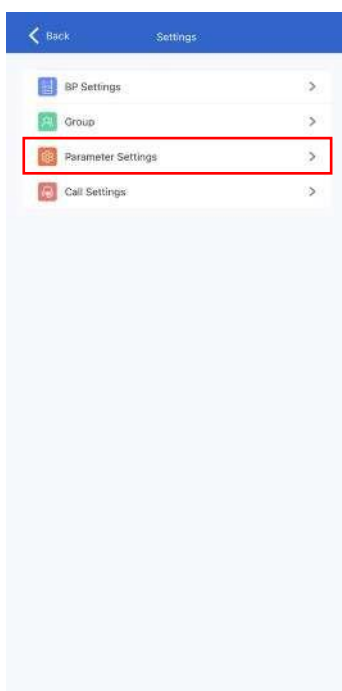
Hollyvox APP

6.5.4 Wi-Fi Settings



6.5.5 Language

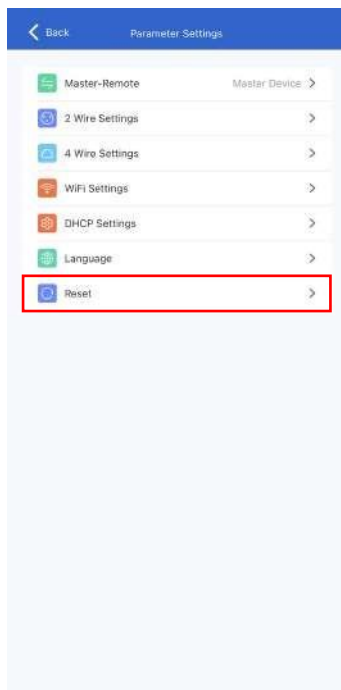
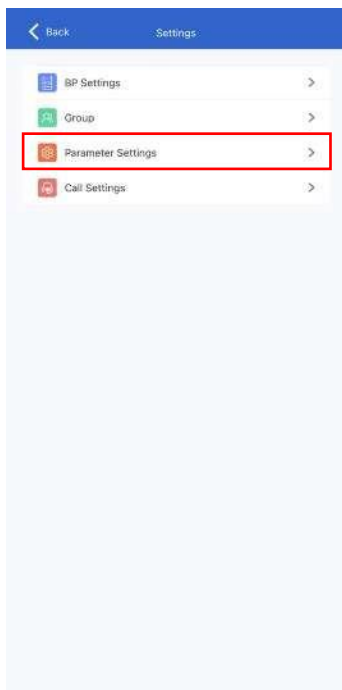
デバイスの言語を中国語と英語に切り替えるには、「言語」を選択します。中国語と英語を切り替えるための言語インターフェイスにアクセスするには、「パラメータ設定」を選択します。タップして適用します。



Hollyvox APP

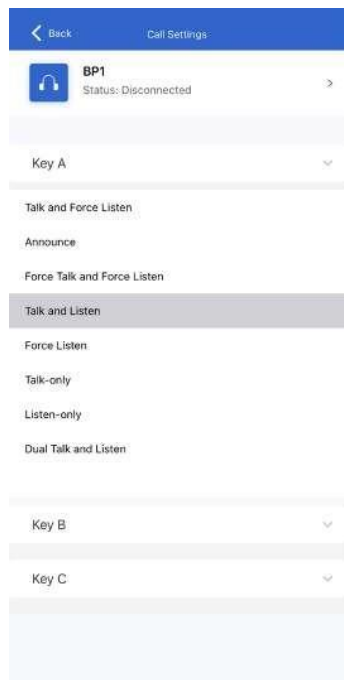
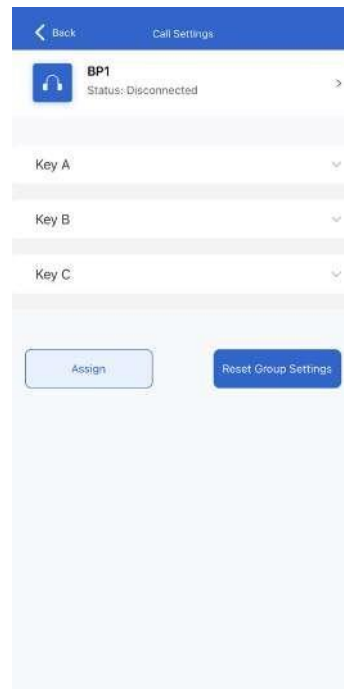
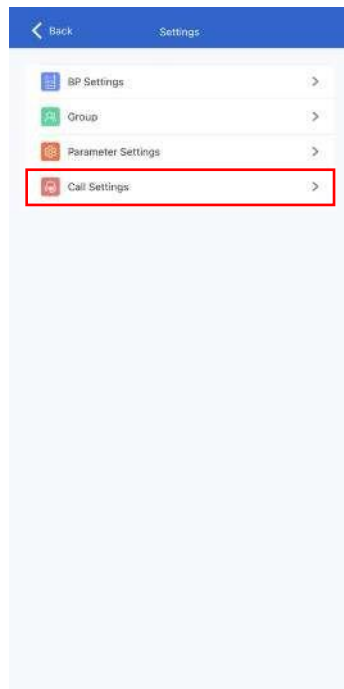
6.5.6 Reset

パラメータ設定を選択してリセットインターフェースにアクセスし、対応するリセット機能を実行します。



Hollyvox APP

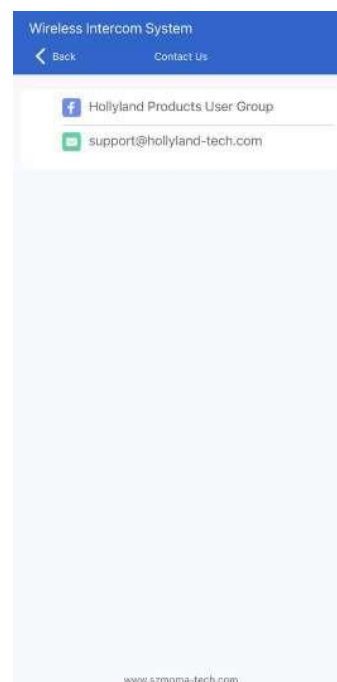
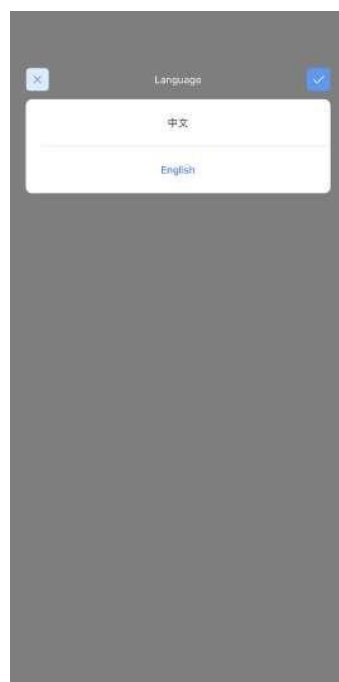
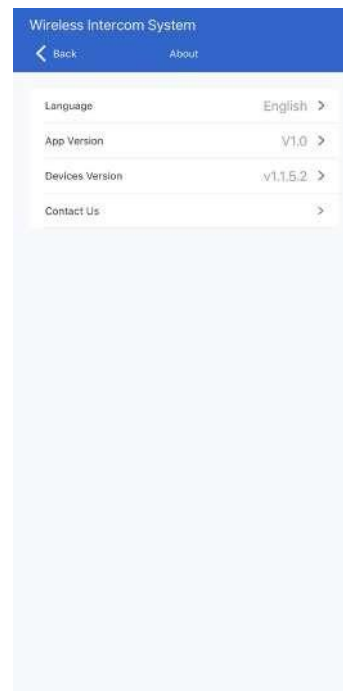
6.5.7 Call Settings



Hollyvox APP

6.6 Hollyvox App General Settings

アプリの左上隅にあるメニューをタップして、一般設定インターフェースにアクセスします。インターフェースでは、アプリの言語を設定したり、アプリのバージョン情報を表示したり、ベースステーションのバージョン情報を確認したり、製造元の連絡先情報を見つけたりすることができます。



Specifications

	Base Station	Beltpack
Interface	POE interface (RJ45) Power supply interface (RJ45) 4-wire audio interface 2-wire audio interface USB interface	3.5mm headset jack 0B10 headset interface USB-C interface
Power Supply	POE power supply NP-F battery	1500mAh lithium polymer battery
Frequency Response	150 Hz-7 kHz	ENC off: 200 Hz-7 kHz (± 6 dB) ENC on: 200 Hz-7 kHz (± 10 dB)
Signal-to-Noise Ratio	> 55dB	60dB ± 2
Distortion	< 1%	< 1%
LOS Range	1,300ft (400m)	1,300ft (400m)
Frequency Band	1.9GHz	1.9GHz
Modulation Mode	GFSK	GFSK
TX Power	< 21dBm	< 21dBm
RX Sensitivity	≤ -93 dBm	≤ -93 dBm
Bandwidth	1.728MHz	1.728MHz
Power Consumption	< 3W	< 0.6W
Dimensions	(L×W×H): 255.5mm×180.4mm×48.5mm (10" ×7.1" ×1.9")	(L×W×H): 105mm×65mm×22.4mm (4.13" ×2.56" ×0.88")
Net Weight	Approx. 1560g (55oz)	Approx. 200g (7oz)
ENC Noise-canceling Level	/	20dB
Temperature Range	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)

Specifications

	Single-Ear Headset	Double-Ear Headset
Interface	0B10	0B10
Cable Length	4.9ft (1.5m)	4.9ft (1.5m)
Frequency Response	200 Hz-7 kHz (±6dB)	200 Hz-7 kHz (±6dB)
Max SPL Input	> 117dB SPL	> 117dB SPL
Max SPL Output	> 116dB SPL	> 115dB SPL
Mic Type	Electret	Electret
Mic Polar Pattern	Main: Supercardioid Secondary: Omnidirectional	Main: Supercardioid Secondary: Omnidirectional
Speaker Impedance	300Ω	300Ω
Net Weight	Approx. 320g (11.3oz) (with headset cable)	Approx. 410g (14.5oz) (with headset cable)
Temperature Range	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)	0°C to 45°C (working condition) -20°C to 60°C (storage condition)

Support


If you encounter any problems in using the product or need any help, please contact Hollyvox Support Team via the following ways:

 hollyvox.global

 hollyvox.global

 hollyvox.global

 hollyvoxglobal

 support@Hollyvox.com

 www.hollyvox.com

Statement

All copyrights belong to Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd. Without the written approval of Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd., no organization or individual may copy or reproduce part or all of any written or illustrative content and disseminate it in any form.

Trademark Statement

All the trademarks are owned by Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.

Note:

Due to product version upgrades or other reasons, this User Manual will be updated from time to time. Unless otherwise agreed, this document is provided as a guide for use only. All representations, information, and recommendations in this document do not constitute warranties of any kind, express or implied.